

令和7年度

工 事 設 計 書

事 業 名 : 補助(社会資本整備総合交付金事業)

工 事 名 : 町道上万村内線改良工事 (3工区)

工 事 場 所 : 西伯郡大山町上萬

契約図書

現場説明書

1

令和7年5月15日以降調達公告適用

工 程	<p>① (他工事等との調整) _____については、_____と関連するので相互の連絡調整を密にすること。</p> <p>② (部分完成、着工保留) _____については、_____まで_____ [すること、しないこと]。</p> <p>③ (施工時間) 本工事の施工時間帯は、昼間施工(8:00~17:00)を見込んでいる。 _____の施工時間は、_____:_____~_____:_____とする。</p> <p>④ (余裕期間設定工事) _____ 本工事は、鳥取県余裕期間設定工事に係る実施要領(平成28年6月9日付第201600036328号県土整備部長通知)の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。 工期については、調達公告のとおりとする。</p> <p>⑤ (鋼材の調達の遅れによる工期の延長) _____ この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____ヶ月を見込んでいるが、受注者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。</p> <p>⑥ (週休2日工事) _____ 【治山工事、林道工事、港湾工事、漁港工事以外】(該当しない場合は削除) 本工事は、鳥取県県土整備部週休2日工事実施要領(平成30年3月12日付第201700297117号県土整備部長通知)の対象工事である。https://www.pref.tottori.lg.jp/277262.htmに掲載された本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い週休2日工事を実施すること。 【治山工事、林道工事】(該当しない場合は削除) 本工事は、鳥取県治山工事及び林道工事における週休2日の取得に要する費用計上実施要領(令和6年4月26日付第202400033117号森林・林業振興局長通知及び第202400031869号治山砂防課長通知)の対象工事である。https://www.pref.tottori.lg.jp/317565.htmに掲載された本工事調達公告日時点で最新の同要領の規程に従い週休2日工事を実施すること。 【港湾工事、漁港工事】(該当しない場合は削除) 本工事は、鳥取県県土整備部週休2日工事実施要領(平成30年3月12日付第201700297117号県土整備部長通知)の対象工事である。https://www.pref.tottori.lg.jp/277262.htmに掲載された本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い週休2日工事を実施すること。 ただし、港湾工事及び漁港工事は、通期の週休2日の補正を適用しない。 そのため、月単位の週休2日に満たない場合、月単位の週休2日の補正係数を除し、請負代金額の減額変更を行う。</p>
用地 関係	<p>① (用地、物件等未処理) _____ 本工事区間の_____には_____があるので、監督員と打合せのうえ施工を行うこと。 なお、_____頃_____の予定である。</p>
支障 物件	<p>① (埋設物等の事前調査) 工事に係る地下埋設物等の事前調査については、[未調査・(水道・下水道・電気・通信・ガス・その他_____)]について調査済み]である。 事前調査済みのうち本工事区域内で埋設が確認されている地下埋設物等は、(水道・下水道・電気・通信・ガス・その他_____)]であるため、各管理者の立会を求めて埋設位置等の確認を行うこと。 その他埋設が想定される未調査の埋設物については事前に確認を行うとともに、管理者不明の埋設物等が確認された場合は、監督員に報告すること。</p> <p>② (支障物件) _____ _____の施工に当たって、_____が支障となっているが、_____までに移設が完了する見込である。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。</p> <p>③ (立木の置き場所) _____ 工事用地内の立木は伐採し、_____に置くこと。</p>
公害 対策	<p>① (低騒音型・低振動型建設機械) _____ 本工事のうち施工箇所: _____については、特に生活環境を保全する必要があるため、下記工種の施工に当たっては、低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定(国土交通省告示、平成13年4月9日改正)に基づき指定された建設機械を使用するものとする。 該当工種: _____、施工機械: _____</p>

① (交通安全施設等)

一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工すること。なお、交通整理の配置人員及び必要日数として、以下のとおり見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。

交通誘導員A 人 交替要員 人 1日あたり合計 人 配置日数 日
 人・日
 工事全体合計 人・日

交通誘導員B 人 交替要員 人 1日あたり合計 人 配置日数 日
 人・日
 工事全体合計 人・日

警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。

交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4項に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。

また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。

なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置していることとみなす。

安全対策

① (濁水処理)

工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。なお、これにより難しい場合は別途協議すること。

また、舗装の切断作業時に発生する排水の処理についても、舗装の切断作業時に発生する排水の処理について(平成24年3月27日付第201100201443号水・大気環境課長通知)(<https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1141896/120327hosouseitudan.pdf>)に基づいて適正に処理すること。

濁水処理

【建設発生土(処理)】

① (他工事等流用)

建設発生土は 市・町・村 地内の に運搬(片道運搬距離 km)するものとする。

② (建設技術センター)

建設発生土は 市・町・村 地内のセンター事業所に運搬(片道運搬距離 km)するものとする。なお、処理費として1m³当り 円をセンターに支払うこと。センター事業所へ搬出する土砂の土質は、各事業所が指定している土質性状同等以上とすること。(土質性状(記載例)砂質土、コーン指数300kN/m²以上)

② (民間残土受入地)

建設発生土は 米子市・尾高地内の (有)小倉興産に運搬(片道運搬距離 13.0km)するものとする。なお、処理費として1m³当り 1,700円を (有)小倉興産に支払うこと。民間残土受入地へ搬出する土砂の土質は、各受入地が指定している土質性状同等以上とすること。(土質性状(記載例)砂質土、コーン指数300kN/m²以上)

④ (土質改良プラント)

建設発生土は 市・町・村 地内の に運搬(片道運搬距離 km)するものとする。なお、処理費として1m³当り 円を に支払うこと。土質改良プラントへ搬出する土砂の土質は、各プラントが指定している土質性状同等以上とすること。(土質性状(記載例)砂質土、コーン指数300kN/m²以上)

【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材(処理)】

① (分別解体等)

コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。

コンクリート塊 1m³当り 円
 アスファルト塊 1m³当り 円
 建設発生木材 1m³当り 円

② (他工事等流用)

[Co雑割材・]は、 市・町・村 地内 工事で使用するものとする。

建設副産物の処理

③ (バイオマス発電燃料加工施設への搬出)

建設発生木材は_____市・町・村_____地内の_____のバイオマス発電燃料加工施設への搬出(片道運搬距離_____km)を想定し、1t当り_____円を見込んでいる。搬出先を変更する場合には、理由を付して協議を行うこと。

なお、公共工事で伐採する支障木は、一般木質バイオマスとして区分される。一般木質バイオマスであることは、立木の所有者(鳥取県)自らにより由来を証明することを基本とするが、伐採・運搬を行う者が由来を証明する場合は、鳥取県森林組合連合会が登録・審査した認定団体でなければならない。当該工事は、[所有者(鳥取県)・伐採・運搬を行う者]により由来の証明を行うこととしているため、着手にあたっては事前に監督員に確認すること。

④ (木材市場等へ売却)

建設発生木材は_____市・町・村_____地内の_____への搬出(片道運搬距離_____km)を想定し_____円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合の理由を付して協議すること。

⑤ (再資源化施設へ搬出)

コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設等への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。

なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。

(施設の名称・受入れ費用)

コンクリート塊 _____市 米子市 淀江町稲吉久坂平 地内の (株)大協組
(運搬距離 6.1 km)、費用 1 t 当り 800 円

アスファルト塊 _____市 米子市 淀江町稲吉久坂平 地内の (株)大協組
(運搬距離 6.1 km)、費用 1 t 当り 1,100 円

建設発生木材 _____市・町・村 _____地内の _____
(運搬距離 _____ km)、費用 1 t 当り _____ 円

その他 (_____) _____市・町・村 _____地内の _____
(運搬距離 _____ km)、費用 1 t 当り _____ 円

(受入れ時間帯)

8時～17時(平日)

(受入れ条件)

ア 路盤材、土砂、金属片等が混入していないこと。

イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。

ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 _____cm以下、長さ _____m以下であること。

エ 2次公害発生の恐れのある物質(廃油等)を含まないこと。

⑥ (最終処理等)

_____については、_____市・町・村 _____地内の産業廃棄物処理場への搬出(片道運搬距離 _____ km)を想定し、その費用として1t当り _____円を見込んでいる。

これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。

⑦ (産業廃棄物の処理に係る税)

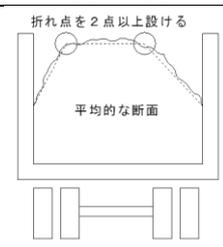
産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を、 _____円見込んでいる。

⑧ (伐木工の数量)

伐木工は伐木工歩掛(平成27年8月12日付第201500076595号鳥取県県土整備部技術企画課長通知)に基づき参考数量で算出しているため、実績について見積もり等により監督員に協議を行うこと。

⑨ (建設発生木材の出来形数量)

建設発生木材の運搬量、搬出量は出来形数量に応じて設計変更を行う。そのため、次のとおり数量管理を行うこと。

工種	項目	規格	摘要
建設発生木材 運搬量	現場において運搬車の計測を行うこと。 平均的な1断面を計測。計測に当たっては、頂部に最低2箇所の折れ点を設けること。 断面積に荷台の延長を乗じて体積を算定する。	運搬車全数の測定を行うこと。また、10台に1台の割合で写真管理を行うこと。ただし、搬出台数が10台に満たない場合は、2台以上写真管理を行うこと。 なお、manifestsで運搬量(体積(空m3))が確認出来る場合は、計測、写真管理は不要とする。	折れ点を2点以上設ける 平均的な断面 
建設発生木材 搬出量	manifests又は伝票管理を行うこと。	運搬車全数の管理を行うこと。	伝票は処分業者が発行したものでなければならない。

⑩ (manifests)

産業廃棄物の運搬又は処分を他人に委託するときは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき manifests を作成すること。ただし、一般廃棄物や有価物は不要である。

建設副産物の処理

建設副産物の使用

① (建設発生土の使用)
~~_____ 工事から〔本工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所：_____に使用する。~~

② (再生資材の使用)
 ア Co雑割材は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____に使用する。
 イ アスファルト・コンクリート切削殻等は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____に使用する。
 ウ 再生クラッシュラン〔規格：Rc-30, 40〕は、使用箇所：下層路盤、基礎砕石に使用する。
 エ 再生コンクリート砂〔規格：RS_____〕は、使用箇所：_____に使用する。
 オ 再生加熱アスファルト混合物〔規格：再生密粒度アスコン13〕は、使用箇所：表層に使用する。
 カ その他再生資材〔資材名：_____〕〔規格：_____〕は、使用箇所：_____に使用する。
 キ 本工事において、再生クラッシュランの使用は上記ウに記載のものを想定している。当該砕石について、受注者が再生資源化施設側と供給状況等について協議し、再資源化施設側から書面により供給の確保ができない旨の回答があった場合には、他の再生砕石を使用することとし、設計変更の対象とする。その上で他の再生砕石の確保も難しいと判断された場合には、新材を使用することとし、設計変更の対象とする。
 ク 本工事において、粒度調整砕石の使用は新材を想定している。ただし、受注者が再生材の使用を希望する場合には、受注者において供給状況を確認し、再生材の使用について協議することとし、設計変更の対象とする。

工事用道路

① (農地の一時転用について)
 本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。
~~【令和5年4月1日時点で、前工事等の請負業者が一時転用している農地を継続して利用する場合は、以下も記載する。(該当がなければ記載を削除)】~~
 受注者は、前工事等の請負業者が農地一時転用している農地を継続して利用する場合、速やかに変更報告書を作成の上、所轄農業委員会へ提出し、工事完了後はその旨を連絡すること。

② (農地の賃貸借)
 ア _____の用途に使用するため、_____市・町・村_____番地を賃貸借すること。
 イ 土地賃貸借契約書に「鳥取県との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は鳥取県が有することとし、原状復旧の責は鳥取県が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。
 ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。
 エ 工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。
 オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。

その他

① (自社施工)
 本工事においては、~~(※)_____工(_____工を除く)のうち少なくとも_____千円までの部分は、鳥取県県土整備部自社施工対象工事適正実施要領に定めるところにより自社施工しなければならない。~~
~~※該当する細別(レベル4)を記載する。~~

② (工事名称)
 工事標示板に記載する名称は、町道上万村内線改良工事(3工区)とする。
 なお、工事標示板には、原則として県産木材を使用すること。また、その他の保安施設等についても積極的に県産木材を使用すること。

③ (景観評価)

ア 本工事は、鳥取県公共事業景観形成指針に基づく、景観評価対象事業〔である・ではない〕。

イ 景観評価対象事業の場合、施工にあたっては設計図書によるほか、必要に応じて監督員と協議すること。

④ (工事成績評定)

本工事は、工事成績評定要領（以下「評定要領」という。）に基づく工事成績評定の対象と〔する・しない〕。工事成績評定の対象外とするのは以下の〔ア・イ・ウ・エ・オ〕に該当するため。

ア 請負対象設計金額（請負契約の対象となる部分の設計金額をいい、請負契約締結後に請負対象設計金額を変更した場合には、当初請負対象設計金額とする。以下同じ。）が、500万円未満の一般土木工事及び250万円未満の建築・設備工事

イ 鳥取県の管理する道路（道路法（昭和27年法律第180号）第2条第1項に規定する道路に限る。）・河川・湖沼・港湾を維持し、修繕し、又は管理（公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法（昭和26年法律第97号）第2条第2項に規定する災害復旧事業として行われるものを除く。）することを目的として発注された工事（年間維持、港湾浚渫、河川掘削、伐開、塵芥処理工事）

ウ 災害等の初期活動で緊急かつ迅速な対応が不可欠である緊急応急工事

エ 機器の納品、部品取替等の建設工事（融雪施設点検補修、道路照明灯点検補修、標識灯設置工事等）

オ 工事目的物を伴わない建設工事（旧橋撤去、残土撤去・運搬工事等）

⑤ (監督体制)

本工事は監督体制は〔一般・重点〕監督とする。

重点監督の工種は_____とし、その他の工種は一般監督とする。

なお、鳥取県建設工事低入札価格調査制度対象工事となった場合は、別途通知する。

⑥ (三者協議)

本工事は、_____(対象工事の区分を記載)_____]工事であり、工事着工までに、施工条件及び施工の留意点等を確認するため、発注者並びに当該工事の測量等業務受注者及び施工受注者の三者で協議するものとする。（重点監督工事等に適用）

⑦ (技能士常駐)

本工事には、下記のとおり鳥取県土木工事共通仕様書特記事項に基づく技能士常駐対象工種が含まれており、該当工種の作業期間は、技能士が工事現場に常駐しなければならない。

ア 技能士種別：_____技能士、該当工種：_____工、特記事項根拠：_____頁

イ 技能士種別：_____技能士、該当工種：_____工、特記事項根拠：_____頁

ウ 技能士種別：_____技能士、該当工種：_____工、特記事項根拠：_____頁

⑧ (電子納品)

情報共有システムを利用する工事は、原則として工事完成図書を電子納品すること。ただし、止むを得ない事情がある場合は、監督員と協議の上、紙書類によることができる。

情報共有システムを利用しない工事であっても、受注者が電子納品を希望する場合は、監督員と協議の上、電子納品対象工事とする。

電子納品に当たっては、<https://www.pref.tottori.lg.jp/171188.htm>に掲載された本工事調達公告日時点で最新の「鳥取県電子納品・情報共有運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に従い適正に納品すること。

オンライン電子納品を実施する場合は、<https://www.pref.tottori.lg.jp/318010.htm>に掲載された本工事調達公告日時点で最新のオンライン電子納品試行要領（令和6年6月12日付第202400071599号技術企画課長通知）に従うこと。

⑨ (情報共有システム)

情報共有システム（以下「システム」という。）を利用すること。

ただし、情報共有システムの利用を希望しない場合は、監督員と協議の上、紙書類によることができる。

システム利用に当たっては、ガイドラインに従い適正に実施すること。

⑩ (寒中コンクリート)

本工事は、寒中コンクリートとして施工を行わなければならない期間があるので、適正に実施すること。なお、寒中コンクリートの養生費用については、「寒中コンクリートの養生費用について」（平成23年12月7日付第201100123529号県土整備部長通知）に基づいて処理することとし、設計変更の対象とする。

その他

⑪ (建設機械の賃料の採用単価)

ア 建設機械の賃料について、ラフテレーンクレーン及び高所作業車以外の建設機械は長期割引単価を標準としている。
 通常単価を採用した建設機械〔無し・有り()〕
 イ ラフテレーンクレーン及び高所作業車について、1ヶ月以上の長期利用に当たるものは長期割引単価を採用し、1ヶ月未満の利用に当たるものは通常単価を採用している。
 本工事の()工で使用を想定しているラフテレーンクレーン(規格()t吊)の採用単価は(長期割引単価・通常単価)(建設物価()月号、()頁)を採用し、本工事の()工で使用を想定している高所作業車(規格())の採用単価は(長期割引単価・通常単価)(建設物価()月号、()頁)を採用している。

⑫ (現場環境改善)

【災害復旧工事以外】(該当しない場合は削除)
 本工事は、現場環境改善(率計上分)実施対象工事と〔する・しない〕。
 下表の内容のうち原則として各費目(仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携)ごとに1実施内容ずつ(いずれか1項目のみ2実施内容)の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。
 実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。
 地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容(目的に資するものであること)について監督員の確認を受けること。
 1内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。
 また、主に現場の施設や設備に対する熱中症対策・防寒対策に関する費用については、率分の計上ではなく、契約変更時に対策の妥当性を確認の上、積み上げ計上を行う。施設・設備の種類や規模及び設置期間については、監督員と協議の上、決定する。

計上費目	実施内容
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備、2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設、4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実、6. 環境負荷の低減
営繕関係	1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス(交通誘警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報機等)
地域連携	1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学所(インフォメーションセンター)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献
防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練(地震・台風等の自然災害に対する訓練)

【災害復旧工事】(該当しない場合は削除)
 現場環境改善費における主に現場の施設や設備に対する熱中症対策・防寒対策に関する費用は、契約変更時に対策の妥当性を確認の上、積み上げ計上を行う。施設・設備の種類や規模及び設置期間については、監督員と協議の上、決定する。

⑬ (熱中症対策)

熱中症対策について <https://www.pref.tottori.lg.jp/291941.htm> に掲載の熱中症予防対策資料を参考に熱中症予防対策を実施すること。
 また、気象庁から高温注意報(最高気温35℃以上が予想される場合)が発表された日においては、作業の中断、作業時間の短縮を行うか、十分な水分、塩分の摂取のほか休憩場所の整備及び十分な休憩時間を確保するなどの熱中症予防対策を確実に実施したうえで作業を行うこと。

その他

⑭ (現場管理費補正)

~~【治山工事、林道工事以外】(該当しない場合は削除)~~

~~本工事は、熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領(令和元年6月12日付第201900066875号県土整備部長通知)の対象工事である。~~

~~熱中症対策に資する現場管理費補正の適用を希望する場合は、<https://www.pref.tottori.lg.jp/285759.htm>に掲載された本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い、工事着手前に提出する施工計画書に、工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載すること。計測結果は施工計画書に基づき、計測結果の資料を工期末の14日前までに提出すること。~~

~~【治山工事、林道工事】(該当しない場合は削除)~~

~~本工事は、治山事業及び林道事業における熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領(令和元年7月31日付第201900109943号農林水産部森林・林業振興局長通知及び第201900108860号県土整備部治山砂防課長通知)の対象工事である。~~

~~熱中症対策に資する現場管理費補正の適用を希望する場合は、<https://www.pref.tottori.lg.jp/318163.htm>に掲載された本工事調達公告日時点で最新の同要領の規程に従い、工事着手前に提出する施工計画書に、工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載すること。計測結果は施工計画書に基づき、計測結果の資料を工期末の14日前までに提出すること。~~

⑮ (日本芝生産地への配慮)

~~日本芝の生産に配慮した植生工について(令和2年2月27日付第201900299342号県土整備部長通知)(<https://www.pref.tottori.lg.jp/290178.htm>)に基づき、日本芝を生産するほ場と、その前後も含めたほ場に隣接する法面においては、植生工にバミューダグラスの使用を禁止する。ア [張芝工・筋芝工] は、日本芝の [野芝・高麗芝] を使用すること。~~

~~イ [植生基材吹付工・客土吹付工・種子散布工・枠内吹付工] に使用する種子に「バミューダグラス」は使用しないこと。配合種子は監督員と協議のうえ決定すること。~~

~~ウ [わら芝工・植生シート工・植生マット工] に使用する種子に「バミューダグラス」は使用しないこと。バミューダグラスの代替えの種子として〇〇を使用し、材料費として1m²当り 〇〇円を見込んでいる。~~

⑯ (ICT活用工事[受注者希望型(LightICTを含む)])

~~本工事は、受注者希望型(LightICTを含む)の対象工事であるので、最新の「ICT活用工事特記仕様書(受注者希望型)」によること。~~

~~仕様書の改定状況は<https://www.pref.tottori.lg.jp/269460.htm>を参照すること。~~

⑰ (土石流の発生・到達するおそれのある現場での工事)

~~本工事は、労働安全衛生規則第2編第12章「土石流による危険の防止」に定める、土石流が発生する恐れのある現場において行う工事である。~~

~~安全対策について、<https://www.pref.tottori.lg.jp/295476.htm>に掲載の「土石流の発生・到達するおそれのある現場での工事における安全対策について」に基づいて実施すること。~~

⑱ (標示板の設置)

~~本工事は「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づく工事であり、標示板の工事種類について「国土強靱化対策工事(5か年加速化対策)」と標記すること。~~

~~標示板の記載及び記載内容については、道路・河川工事現場における標示施設の設置の徹底について(令和3年6月1日付け 国土交通省大臣官房技術調査課建設システム管理企画室長 事務連絡)を参考にすること。~~

⑲ (CCUS活用推奨工事[受注者希望型]) 【災害復旧工事、受託工事は対象外(当該項目を削除する)】

~~本工事は、受注者希望型の対象工事である。CCUSの活用を希望する場合は、最新の「鳥取県建設キャリアアップシステム活用推奨工事(受注者希望型)特記仕様書」によること。~~

~~仕様書の改定状況は<https://www.pref.tottori.lg.jp/291820.htm>を参照すること。~~

⑳ (遠隔臨場)

~~本工事は、遠隔臨場の対象工事である。遠隔臨場の活用を希望する場合は、<https://www.pref.tottori.lg.jp/307254.htm>に掲載された本工事調達公告日時点で最新の「鳥取県建設工事・測量等業務の遠隔臨場に関する実施要領」によること。~~

㉑ (施工管理システム)

~~本工事は、施工管理システムの利用可能工事(試行)である。施工管理システムの利用を希望する場合は、事前に監督員と協議を行うこと。なお、利用に関するアンケート調査に協力すること。対象とする施工管理システムは以下のホームページに掲載されたものである。~~

~~<https://www.pref.tottori.lg.jp/310672.htm>~~

その他

② (快適トイレの試行)

1. 内容

受注者は、現場に以下の(1)～(11)の仕様を満たす快適トイレを設置することを原則とする。

(12)～(17)については、満たしていればより快適に使用出来ると思われる項目であり、必須ではない。

【快適トイレに求める機能】

- (1) 洋式便器
- (2) 水洗及び簡易水洗機能(し尿処理装置付き含む)
- (3) 臭い逆流防止機能
- (4) 容易に開かない施錠機能
- (5) 照明設備
- (6) 衣類掛け等のフック、又は、荷物の置ける棚等(耐荷重を5kg以上とする)

【付属品として備えるもの】

- (7) 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示
- (8) 周囲からトイレの入口が直接見えない工夫
- (9) サーターボックス(女性用トイレに必ず設置)
- (10) 鏡と手洗器
- (11) 便座除菌クリーナー等の衛生用品

【推奨する仕様、付属品】

- (12) 室内寸法900×900mm以上(面積ではない)
- (13) 擬音装置(機能を含む)
- (14) 着替え台
- (15) 臭気対策機能の多重化
- (16) 室内温度の調整が可能な設備
- (17) 小物置き場(トイレットペーパー予備置き場等)

2. 快適トイレに要する費用【災害復旧工事以外】(該当しない場合は削除)

快適トイレに要する費用については、当初は計上していない。

受注者は、上記1の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。

【快適トイレに求める機能】(1)～(6)及び【付属品として備えるもの】(7)～(11)の費用については、従来品相当を差し引いた後、51,000円/基・月を上限に設計変更の対象とする。なお、設計変更数量の上限は、男女別で各1基ずつ2基/工事(施工箇所)※までとする。

また、運搬・設置費は共通仮設費(率)に含むものとし、2基/工事(施工箇所)※より多く設置する場合や積算上限額を超える費用については、現場環境改善費(率)を想定しており、別途計上は行わない。

※「施工箇所が点在する工事の積算」適用工事や施工延長が長いなどのトイレを施工箇所に応じて複数設置する必要性が認められる工事については、「工事」を「施工箇所」に読み替え、個々の施工箇所ですべて計上できるものとする。

2. 快適トイレに要する費用【災害復旧工事】(該当しない場合は削除)

快適トイレに要する費用については、当初は計上していない。

受注者は、上記1の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。

【快適トイレに求める機能】(1)～(6)及び【付属品として備えるもの】(7)～(11)の費用については、従来品相当を差し引いた後、51,000円/基・月を上限に設計変更の対象とする。なお、設計変更数量の上限は、男女別で各1基ずつ2基/工事(施工箇所)※までとする。

また、運搬・設置費は共通仮設費(率)に含むものとし、2基/工事(施工箇所)※より多く設置する場合や積算上限額を超える費用については、別途計上は行わない。

※「施工箇所が点在する工事の積算」適用工事や施工延長が長いなどのトイレを施工箇所に応じて複数設置する必要性が認められる工事については、「工事」を「施工箇所」に読み替え、個々の施工箇所ですべて計上できるものとする。

3. その他

快適トイレの手配が困難の場合は、監督員と協議の上、試行の対象外とする。

その他

みんなで、適切な賃金水準を確保！ 社会保険等への加入を徹底！

まじめに働く職人が報われるために



【現状と課題】

- ◆ 近年、建設投資の大幅な減少に伴う競争激化のしわ寄せが、労働者の賃金低下をもたらし、若年入職者が大きく減少
- ◆ 今、適切な対策を講じなければ、将来の建設産業の存続が危惧される状況

適切な賃金水準の確保や社会保険等への加入徹底により、就労環境を改善し、若年者の入職が進むような職場とする必要があります。

- ◆ 適切な賃金水準の確保、社会保険等への加入徹底の観点から、本県では公共工事設計労務単価を平成25年4月に11.5%、平成26年2月には6.6%、平成27年2月には4.1%、平成28年2月には3.6%、平成29年3月には3.2%、平成30年3月には3.1%、平成31年3月には1.4%、令和2年3月には2.5%、令和3年3月には0.8%、令和4年3月には2.8%、令和5年3月には4.4%、令和6年3月には6.4%、令和7年3月には7.6%引き上げ、平成24年度に比べ約75.5%の上昇となりました。

技能労働者への適切な水準の賃金支払

- 適切な価格での下請契約を締結しましょう
- 技能労働者への適切な水準の賃金支払を元請から下請に要請しましょう
- 雇用する技能労働者の賃金水準を引き上げましょう

社会保険等への加入徹底

- 法定福利費相当額(労働者負担分及び事業主負担分)を適切に含んだ下請契約を締結しましょう
- 労働者に法定福利費相当額を適切に含んだ賃金を支払い、社会保険に加入させましょう

元請による下請への指導 (社会保険の加入に関する下請指導ガイドライン)

- 周知啓発や加入状況の定期把握、加入指導(2次以下を含む。)
- 未加入企業を下請企業に選定しない取扱いとすべき
- 新規入場者の受け入れに際し、適切な保険に加入させるよう下請企業を指導。加入が確認できない作業員の現場入場を認めない取扱いとすべき

☹️ 社会保険適用除外者(従業員が4人以下の個人事業主や一人親方)や適切な保険に加入している作業員に対して、誤って社会保険等の加入を強制することのないように注意が必要

請負契約における法定福利費の確保 (標準見積書の活用)

- 元請 ➢ 発注者に対し法定福利費を含む金額による契約締結を求めましょう
- 元請 ➢ 専門工事業者に法定福利費が内訳明示された見積書の提示を求めるとともに、提示された場合、これを尊重しましょう

- 下請 ➢ 法定福利費が内訳明示された見積書を活用等して、元請に見積提出しましょう



公共工事設計労務単価（主要 10 職種）変動率

鳥取県の公共工事設計労務単価は、全職種平均で平成 25 年に 11.5%、平成 26 年 2 月に 6.6%、平成 27 年 2 月に 4.1%、平成 28 年 2 月に 3.6%、平成 29 年 3 月に 3.2%、平成 30 年 3 月に 3.1%、平成 31 年 3 月に 1.4%、令和 2 年 3 月に 2.5%、令和 3 年 3 月に 0.8%、令和 4 年 3 月に 2.8%、令和 5 年 3 月に 4.4%、令和 6 年 3 月に 6.4%、令和 7 年 3 月に 7.6% 引き上げられ、平成 24 年度に比べ約 75.5% の上昇となりました。主要 10 職種の引き上げ率は下表のとおりです。

職種	単価(円)														上昇率													
	H24.4	対H24.4比	H25.4	対H25.4比	H26.2	対H26.2比	H27.2	対H27.2比	H28.2	対H28.2比	H29.3	対H29.3比	H30.3	対H30.3比		H31.3	対H31.3比	R2.3	対R2.3比	R3.3	対R3.3比	R4.3	対R4.3比	R5.3	対R5.3比	R6.3	対R6.3比	R7.3
特殊作業員	13,800	10.9%	15,300	3.9%	15,900	1.3%	16,100	5.6%	17,000	0.0%	17,000	2.9%	17,500	4.0%	18,200	1.6%	18,500	0.5%	18,600	5.4%	19,600	2.0%	20,000	8.0%	21,600	6.0%	22,900	65.9%
普通作業員	10,800	11.1%	12,000	4.2%	12,500	1.6%	12,700	8.7%	13,800	0.0%	13,800	2.9%	14,200	4.2%	14,800	1.4%	15,000	0.0%	15,000	3.3%	15,500	3.2%	16,000	5.0%	16,800	6.5%	17,900	65.7%
軽作業員	9,500	14.7%	10,900	3.7%	11,300	0.9%	11,400	6.1%	12,100	0.0%	12,100	3.3%	12,500	4.0%	13,000	1.5%	13,200	0.0%	13,200	0.0%	13,200	6.1%	14,000	8.6%	15,200	6.6%	16,200	70.5%
とび工	15,000	12.0%	16,800	7.1%	18,000	5.0%	18,900	5.3%	19,900	3.0%	20,500	3.4%	21,200	0.5%	21,300	2.3%	21,800	0.0%	21,800	5.0%	22,900	1.7%	23,300	3.4%	24,100	6.6%	25,700	71.3%
鉄筋工	14,900	12.1%	16,700	7.2%	17,900	5.0%	18,800	5.3%	19,800	2.5%	20,300	3.0%	20,900	0.5%	21,000	2.4%	21,500	0.0%	21,500	0.0%	21,500	0.9%	21,700	17.1%	25,400	6.3%	27,000	81.2%
運転手(特殊)	12,900	10.9%	14,300	3.5%	14,800	1.4%	15,000	5.3%	15,800	0.0%	15,800	3.2%	16,300	4.3%	17,000	1.8%	17,300	0.0%	17,300	4.0%	18,000	2.2%	18,400	7.6%	19,800	5.6%	20,900	62.0%
運転手(一般)	11,100	10.8%	12,300	4.9%	12,900	1.6%	13,100	6.1%	13,900	0.0%	13,900	2.9%	14,300	4.2%	14,900	1.3%	15,100	2.6%	15,500	5.2%	16,300	2.5%	16,700	8.4%	18,100	6.1%	19,200	73.0%
型わく工	14,600	12.3%	16,400	7.3%	17,600	5.1%	18,500	5.4%	19,500	2.6%	20,000	3.0%	20,600	0.5%	20,700	2.4%	21,200	2.8%	21,800	0.0%	21,800	6.4%	23,200	5.2%	24,400	6.1%	25,900	77.4%
大工	14,900	12.1%	16,700	7.2%	17,900	5.0%	18,800	5.3%	19,800	2.5%	20,300	3.0%	20,900	0.5%	21,000	2.4%	21,500	0.0%	21,500	0.0%	21,500	5.6%	22,700	3.5%	23,500	6.4%	25,000	67.8%
左官	14,200	12.0%	15,900	7.5%	17,100	5.3%	18,000	5.6%	19,000	2.6%	19,500	3.1%	20,100	0.5%	20,200	2.0%	20,600	0.0%	20,600	0.0%	20,600	4.9%	21,600	3.7%	22,400	8.9%	24,400	71.8%

【公共工事設計労務単価とは？】

- 公共工事の予定価格の算出に用いる積算用の単価で、作業員やとび工など技能労働者 51 職種について定めています。
- 各職種の通常の作業条件及び作業内容の労働（所定時間内）に対する単価で、時間外等の割増賃金や作業内容を超えた特殊な労働に対する賃金は含まれていません。
- 労務単価の内訳は次のとおりです。

労務単価 = 1. 基本給相当額 + 2. 基準内手当 + 3. 臨時の給与 + 4. 実物給与

- 基本給相当額 基本給（法定福利費本人負担分相当額を含む。）及び出来高給
- 基準内手当 家族手当、通勤手当、住宅手当、技能手当など
- 臨時の給与 賞与（ボーナス）など
- 実物給与 通勤定期や食事の支給など

注：法定福利費事業主負担分は、現場管理費に計上されています（労務単価には、法定福利費事業主負担分は含まれていません。）。

- 新しい労務単価は、労務費調査により賃金の支払い実態を把握し、その結果を基に決定します。よって、労務単価が適切な水準に維持されるためには、末端の下請企業の技能労働者に至るまで持続可能性を確保できる水準の賃金が適切に支払われることが重要となります。

【例】普通作業員（17,900 円/日、20 日/月勤務）の場合

月当たり 17,900(円/日)×20(日)=358,000 円となり、これは上記枠内の 1.～4. により算定した年収（4,296 千円）を 12 ヶ月で除したものに相当し、法定福利費（雇用保険、医療保険及び年金保険）の本人負担相当額（約 15%）が含まれています。

鳥取県県土整備部県土総務課

公共工事設計労務単価と法定福利費

－ 適正な金額での下請契約のために －

公共工事設計に計上されている各工種の労務費及び諸経費（現場管理費）には、法定福利費が含まれています。下請契約にあたっては、法定福利費相当額（労働者負担分及び事業主負担分）を適切に含んだ金額で締結してください。

また、労働者に法定福利費相当額を含んだ賃金を支払い、社会保険等への加入を徹底しましょう。

なお、法定福利費相当額（労働者負担分及び事業主負担分）の算出にあたっては、下記を参考にしてください。

代表的な専門工種の労務に係る法定福利費相当額の算定例（R7.3月以降）

■標準単価（公共工事設計標準歩掛及び労務単価による）

各工種の標準的な積算条件による単価は以下のとおり（直接工事費原価ベース）ですが、詳細な積算条件等は、公表設計書をご覧ください。

工種名	規格	単位	標準単価		
				労務費	器具及び諸雑費
鉄筋工 ※1	D10～D51	t	59,000 円 (100.0%)	57,466 円 (97.4%)	1,534 円 (2.6%)
足場工	手摺先行型 足場	掛㎡	4,332 円 (100.0%)	2,435 円 (56.2%)	1,897 円 (43.8%)
型枠工 ※2	鉄筋・無筋 構造物	㎡	8,165 円 (100.0%)	6,639 円 (81.3%)	1,526 円 (18.7%)

※1 鉄筋工の値は、鉄筋材料費を含まず、また市場単価のため、H4歩掛の構成比率から算定。

※2 型枠工の値は、施工パッケージのため、構成比から法定福利費の対象となる労務費を算定。

詳細な内訳は、下記ホームページを参照してください。

<http://www.pref.tottori.lg.jp/tekiseishitauke/>

注）下請金額には、上記の標準単価の他に、運搬費、会社経費等の諸経費の計上が必要です。

■法定福利経費の算出

	①標準単価 (直接工事費原価)	②うち労務費		③事業主負担分 法定福利費 (現場管理費分に計上)
			うち労働者負担分 法定福利費	
鉄筋工	59,000 円/t	57,466 円/t	8,941 円/t	9,390 円/t
足場工	4,332 円/掛㎡	2,435 円/掛㎡	378 円/掛㎡	398 円/掛㎡
型枠工	8,165 円/㎡	6,639 円/㎡	1,033 円/㎡	1,086 円/㎡

◎労働者負担分の算定式 労務費×155.60÷1,000

◎事業主負担分の算定式 労務費×163.70÷1,000

※R7.3月以降の率

●元請から下請事業主に支払われる部分 ⇒①(単価) + ③(事業主負担分法定福利費)

●下請事業主から下請労働者に支払われる部分 ⇒②(労務費)

※労務費に労働者負担分法定福利費を含む

鳥取県県土整備部技術企画課

工 事 数 量 総 括 表

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	計 上 数 量	施 工 数 量	摘 要
道 路 土 工							
	路体盛土工						
		路体盛土	発生土 土砂	m3	10	1.7	
	作業残土処理工						
		残土処理	土砂	m3	10	9.5	
	法面整形工						
		法面整形	盛土法面	m2	10	9.5	
法 面 工							
	植生工	人工張芝	盛土法面	m2	10	9.5	
水 路 工							
	作業土工						
		床掘	土砂	m3	30	29.3	
		埋戻	発生土 土砂	m3	20	16.2	
	側溝工						
		プレキャスト U型側溝					
			角フリューム 撤去・再設置 FS-300 標準用	m	2	2.0	
		自由勾配側溝	FSC-B600×400 標準用	m	13	12.8	
			FSC-B600×500 標準用	m	2	2.0	
			FSC-B600×600 標準用	m	4	4.0	
			FSC-B600×700 標準用	m	2	2.0	
			FSC-B600×800 標準用	m	2	2.0	
		インパート コンクリート	18N	m3	2	1.7	
		側溝蓋	グレーチング蓋	枚	5	5.0	
			コンクリート蓋	枚	18	18.0	
	樹工						
		分水樹	3号分水樹 G-B900-L900-H1000	箇所	1	1.0	
	コンクリート工						
		張コンクリート	t=7cm	m3	15	14.8	

積算参考資料
(契約図書ではありません)

工事設計書

施工年度	令和 07 年度
事業区分	社会資本整備総合交付金事業
路線名等 河川名等	町道上万村内線
工事名	町道上万村内線改良工事(3工区)
施工位置	西伯郡大山町上萬
設計金額	
工事概要	施工延長 L=25.9m 道路改良 道路土工 路体盛土 V= 10m3 残土処理 V= 10m3 排水構造物工 作業土工 床掘 V= 30m3 埋戻 V= 20m3 側溝工 自由勾配側溝 L= 22.8m 舗装工 表層 A= 195m2 上層路盤 A= 76m2 下層路盤 A= 76m2

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	89 大山町 設計書 当初 07-*****-00002-10 0 1 実施単価 29 大山町 (旧大山町) 00-07.08.10(0) 1 公共				
	当 世 代 前 世 代 当 世 代 前 世 代				
工種 現場環境改善費 施工地域 緊急工事 契約保証区分 豪雪割増 工事価格端数処理 工期算定区分 ICT施工有無 週休二日補正係数	04 道路改良 00 率計上しない 13 一般交通影響有り(2) 00 通常工事 0% 01 金銭保証(0.04%) 01 豪雪割増あり 00 千円止め(土木) 01 算出する 00 ICT施工を使用しない 01 週休二日補正なし				

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						X1000
道路改良						Y1E01 (レ [^] Ⅱ1)
道路土工			一式			Y1E0101 (レ [^] Ⅱ2)
路体盛土工			一式			Y1E010103 (レ [^] Ⅱ3)
路体(築堤)盛土			一式			Y1E01010301 (レ [^] Ⅱ4)
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満			m3			SPK24040004 00 A=1
法面整形工	10		m3			単第0 -0001 表 070810
法面整形(盛土部)			一式			Y1E010107 (レ [^] Ⅱ3)
法面整形(盛土部)			m2			Y1E01010702 (レ [^] Ⅱ4)
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	10		m2			SPK24040025 00 A=1, B=2, C=2, D=2, E=1
						単第0 -0002 表 070810

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
残土処理工					Y1E010110 (レバ Ⅱ3)
		一式			
土砂等運搬					Y1E01011002 (レバ Ⅱ4)
		m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離13.0km以下(10.0km超) 有限会社小倉興産 片道13km	10	m3			SPK24040002 00 A=2, B=5, C=1, D=1, F=45 単第0 -0003 表 070810
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
土砂処分 有限会社小倉興産 鳥取県単価2025年8月号147-2頁参照	10	m 3			T0001 00 070810
法面工					Y1E0104 (レバ Ⅱ2)
		一式			
植生工					Y1E010401 (レバ Ⅱ3)
		一式			
人工張芝					Y1E01040111 (レバ Ⅱ4)
		m2			
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付	10	m2			SPK24040033 00 A=1 単第0 -0004 表 070810

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工						Y1E0109 (レ ^ハ Ⅱ2)
			一式			
作業土工						Y1E010901 (レ ^ハ Ⅲ3)
			一式			
床掘り						Y1E01090102 (レ ^ハ Ⅳ4)
			m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)						SPK24040015 00 A=1, B=5, E=1
	30		m3			単第0 -0005 表 070810
埋戻し						Y1E01090103 (レ ^ハ Ⅳ4)
			m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)						SPK24040020 00 A=5, B=1, D=1
	20		m3			単第0 -0006 表 070810
側溝工						Y1E010903 (レ ^ハ Ⅲ3)
			一式			
プレキャストU型側溝						Y1E01090301 (レ ^ハ Ⅳ4)
			m			
再利用撤去 U型側溝 L=2000_1000kg/個以下						SDT00019 00 A=1, B=1, C=3, D=1, E=1, F=1
	2		m			単第0 -0007 表 070810

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
自由勾配側溝									Y1E01090304 (レハ Ⅱ4)	
				m						
自由勾配側溝 自由勾配側溝(各種) 1000 重量 600×400×2000	13			m					SDT00015 00 A=1, B=50, C=1, D=1, E=1, F=1, G=2, I=1.030, J=1, L=0.930, M=1 単第0 -0008 表	070810
自由勾配側溝 自由勾配側溝(各種) 1000 重量 600×500×2000	2			m					SDT00015 00 A=1, B=50, C=2, D=1, E=1, F=1, G=2, I=1.030, J=1, L=0.930, M=1 単第0 -0009 表	070810
自由勾配側溝 600×600×2000	4			m					SDT00015 00 A=1, B=19, E=1, F=1, G=2, I=1.030, J=1, L=0.930, M=1 単第0 -0010 表	070810
自由勾配側溝 600×700×2000	2			m					SDT00015 00 A=1, B=20, E=1, F=1, G=2, I=1.030, J=1, L=0.930, M=1 単第0 -0011 表	070810
自由勾配側溝 600×800×2000	2			m					SDT00015 00 A=1, B=21, E=1, F=1, G=2, I=1.030, J=1, L=0.930, M=1 単第0 -0012 表	070810
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	2			m3					TTPCD0010 00	070810
側溝蓋									Y1E01090305 (レハ Ⅱ4)	
				枚						
蓋版 蓋版(各種) 40<重量 170 グレーチング蓋	5			枚					SDT00017 00 A=1, B=9, D=3, E=2, F=1, G=1 単第0 -0013 表	070810

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
蓋版 蓋版(各種) 40<重量 170 コンクリート蓋	18	枚			SDT00017 00 A=1, B=9, D=4, E=2, F=1, G=1 単第0 -0014 表 070810
集水桝・マンホール工		一式			Y1E010905 (L^ Ⅱ3)
集水桝・マンホール基礎		箇所			Y1E01090505 (L^ Ⅱ4)
3号分水桝	1	箇所			V0001 00 単第0 -0015 表 070810
防草コンクリート		一式			Y1E010909 (L^ Ⅱ3)
張りコンクリート		m2			Y1E01090901 (L^ Ⅱ4)
コンクリート打設工 防草コンクリート Co厚さ100mm 18-8-20BB	15	m2			S1040011 00 A=1, B=2, C=1, D=1, F=100, G=1 単第0 -0019 表 070810
道路付属施設工		一式			Y1E0212 (L^ Ⅱ2)
道路付属物工		一式			Y1E021202 (L^ Ⅱ3)

本工事費 内訳書

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
道路反射鏡									Y1E02120201 (レバ Ⅱ4)	
				本						
支柱・基礎設置 下地亜鉛めっき+静電粉体塗装 曲げ支柱 鋼管 76.3×3.2×4000mm 制約なし 土木コスト情報2025年7月号523頁参照	1			基					T0005 00	070810
支柱・基礎撤去 鋼管 76.3×3.2×4000mm 制約なし 土木コスト情報2025年7月号532頁参照	1			基					T0006 00	070810
鏡体設置 メタクリル 丸型 800 1面鏡 土木コスト情報2025年7月号524頁参照	1			基					T0007 00	070810
鏡体撤去 丸型・角型 1面鏡 土木コスト情報2025年7月号532頁参照	1			基					T0008 00	070810
進入路設置									Y1E02120201 (レバ Ⅱ4)	
				本						
進入路	1			箇所					V0002 00	070810
									単第0 -0020 表	
舗装工									Y1E0204 (レバ Ⅱ2)	
				一式						
舗装準備工									Y1E020401 (レバ Ⅱ3)	
				一式						

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
不陸整正					Y1E02040101 (レ [^] Ⅱ4)
		m2			
不陸整正 補足材料無し					SPK24040231 00 A=1, E=1
	121	m2			単第0 -0026 表 070810
アスファルト舗装工					Y1E020404 (レ [^] Ⅱ3)
		一式			
下層路盤(車道・路肩部)					Y1E02040401 (レ [^] Ⅱ4)
		m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30					SPK24040232 00 A=100, B=3, D=1
	76	m2			単第0 -0025 表 070810
上層路盤(車道・路肩部)					Y1E02040403 (レ [^] Ⅱ4)
		m2			
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚100mm 1層施工					SPK24040234 00 A=6, E=100, H=1
	76	m2			単第0 -0027 表 070810
表層(車道・路肩部)					Y1E02040409 (レ [^] Ⅱ4)
		m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm					SPK24040241 00 A=4, B=50, C=7, E=2, G=1, H=1, I=1
	195	m2			単第0 -0028 表 070810

本工事費 内訳書

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
構造物撤去工									Y1E0112 (レ ^ハ Ⅱ2)	
				一式						
構造物取壊し工									Y1E011206 (レ ^ハ Ⅲ3)	
				一式						
コンクリート構造物取壊し									Y1E01120601 (レ ^ハ Ⅳ4)	
				m3						
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工 石積み	10			m3					SDT00031 00 A=1,B=1,C=1,D=1 単第0 -0029 表	070810
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	1			m3					SDT00031 00 A=1,B=1,C=1,D=1 単第0 -0030 表	070810
舗装版切断									Y1E01120602 (レ ^ハ Ⅳ4)	
				m						
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	71			m					SPK24040306 00 A=1,B=1,E=1 単第0 -0031 表	070810
舗装版破碎									Y1E01120603 (レ ^ハ Ⅳ4)	
				m2						
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	200			m2					SPK24040305 00 A=1,B=1,C=1,D=1,F=1,G=1 単第0 -0032 表	070810

本工事費 内訳書

頁0-0011

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
運搬処理工									Y1E011216	(レ^ Ⅱ3)
				一式						
殻運搬									Y1E01121601	(レ^ Ⅱ4)
				m3						
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超) 石積み 株式会社大協組 片道6.1km	9			m3					SPK24040151 00 A=1, B=1, C=1, D=34, E=1 単第0 -0033 表	070810
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超) 株式会社大協組 片道6.1km	1			m3					SPK24040151 00 A=1, B=1, C=1, D=34, E=1 単第0 -0033 表	070810
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超) 株式会社大協組 片道6.1km	10			m3					SPK24040151 00 A=3, B=3, C=1, D=29, E=1 単第0 -0034 表	070810
殻処分									Y1E01121602	(レ^ Ⅱ4)
				m3						
投棄料									#0041 C=投棄料	
				一式						
殻処分 石積み殻 株式会社大協組 鳥取県単価2025年8月号180頁参照	23			t					T0009 00	070810
殻処分 無筋コンクリート殻 株式会社大協組 鳥取県単価2025年8月号180頁参照	1			t					T0010 00	070810

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻処分 アスファルト殻 株式会社大協組 鳥取県単価2025年8月号182頁参照	23	t			T0011 00 070810
*** 直接工事費 **					
共通仮設費					
*** 共通仮設費計 **					
*** 純工事費 **					
現場管理費					
*** 工事原価 **					
一般管理費率 分					
契約保証費					

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般管理費計						
*** 工事価格 ***						
*** 消費税相 当額 ***						
*** 工事費計 ***						

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員2.5m未満
 機械構成比: 0.70%

SPK24040004

単第0 -0001 表

1

m3 当り

労務構成比: 99.06% 材料構成比: 0.24% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.70%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.63%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 小型ローラー(パトロール給油)	0.24%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

単第0 -0002 表

法面整形
盛土部 法面締固め無し 現場制約無し
機械構成比： 12.42% 労務構成比： 75.20%

SPK24040025
レキ質土,砂及び砂質土,粘性土
材料構成比： 12.38%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1~3,2011,2014	12.42%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	33.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	28.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	13.33%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	12.38%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0003 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離13.0km以下(10.0km超)

有限会社小倉興産 片道13km

1

m3 当り

機械構成比: 24.45% 労務構成比:

63.42% 材料構成比: 12.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
一般運転手	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=45 距離13.0km以下(10.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

単第0 -0004 表

SPK24040033

人工張芝
張芝 幅100cm ワラ付

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 63.34% 材料構成比: 36.66% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	45.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.18%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
張芝 幅100cm ワラ付 建設物価/2025年8月号430頁参照	36.66%		張芝 幅100cm ワラ付		TTPC00274 TTPT00274
積算単価			積算単価		EP001
A=1 張芝 幅100cm ワラ付					

施工単価表

SPK24040015

単第0 -0005 表

床掘り

土砂 上記以外(小規模)

機械構成比: 19.87%

労務構成比: 72.99%

材料構成比: 7.14%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
特殊運転手	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

単第0 -0006 表

埋戻し

SPK24040020

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.48%

労務構成比: 86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

単第0 -0007 表

SDT00019

再利用撤去

U型側溝 L=2000 1000kg/個以下

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
1m当り		m			+00
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=3 L=2000_1000kg/個以下 E=1 -			B=1 U型側溝 D=1 時間的制約なし F=1 -		

施工単価表

単第0 -0008 表

自由勾配側溝

SDT00015

自由勾配側溝(各種) 1000 重量

600×400×2000

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000781
自由勾配側溝(縦断) B600×H400×2000(2枚蓋用) 参考質量670kg	0.500	個			F000000001 鳥取県単価2025年8月号156頁参照
再生クラッシャーラン RC - 40	0.124	m3			TTPC00008
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.099	m3			TTPCD0010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 【F】自由勾配側溝(2m/本) E=1 時間的制約なし			B=50 D=1 F=1	自由勾配側溝(各種) 1000 重量 -	
G=2 RC-40 J=1 18-8-40BB M=1 -			I=1.03 L=0.93	基礎碎石の設計数量(m3/10m) 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)	

施工単価表

単第0 -0009 表

自由勾配側溝

SDT00015

自由勾配側溝(各種) 1000 重量

600×500×2000

1 m 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000781
自由勾配側溝(縦断) B600×H500×2000(2枚蓋用) 参考質量730kg	0.500	個			F000000002 鳥取県単価2025年8月号156頁参照
再生クラッシャーラン RC - 40	0.124	m3			TTPC00008
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.099	m3			TTPCD0010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=2 【F】自由勾配側溝(2m/本) E=1 時間的制約なし			B=50 D=1 F=1	自由勾配側溝(各種) 1000 重量 -	
G=2 RC-40 J=1 18-8-40BB M=1 -			I=1.03 L=0.93	基礎碎石の設計数量(m3/10m) 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)	

施工単価表

自由勾配側溝
600×600×2000

SDT00015

単第0 -0010 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000781
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 600*600*2000 鳥取県認定グリーン商品	0.500	個			T2160081
再生クラッシャーラン RC - 40	0.124	m3			TTPC00008
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.099	m3			TTPCD0010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=19 F=1 I=1.03	600×600×2000 - 基礎砕石の設計数量(m3/10m)	
J=1 18-8-40BB M=1 -			L=0.93	基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)	

施工単価表

自由勾配側溝
600×700×2000

SDT00015

単第0 -0011 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000781
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 600*700*2000 鳥取県認定グリーン商品	0.500	個			T2160083
再生クラッシャーラン RC - 40	0.124	m3			TTPC00008
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.099	m3			TTPCD0010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=20 F=1 I=1.03	600×700×2000 - 基礎碎石の設計数量(m3/10m)	
J=1 18-8-40BB M=1 -			L=0.93	基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)	

施工単価表

自由勾配側溝
600×800×2000

SDT00015

単第0 -0012 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000781
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 600*800*2000 鳥取県認定グリーン商品	0.500	個			T2160085
再生クラッシャーラン RC - 40	0.124	m3			TTPC00008
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.099	m3			TTPCD0010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=21 600×800×2000 F=1 - I=1.03 基礎砕石の設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=1 -			L=0.93 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

単第0 -0013 表

蓋版
蓋版(各種) 40<重量 170

SDT00017

グレーチング蓋

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
グレーチング蓋(自由勾配側溝) T-25 B600×L500 2枚用 参考質量41kg	1.000	枚			F0000000003 鳥取県単価2025年8月号61頁参照
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 D=3 【F】蓋版(枚) F=1 時間的制約なし			B=9 蓋版(各種) E=2 40<重量 170 G=1 -		

施工単価表

単第0 -0014 表

蓋版
蓋版(各種) 40<重量 170

SDT00017

コンクリート蓋

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
縦断用コンクリート蓋(2枚掛製品用) 幅600用 長さ500 参考質量109kg	1.000	枚			F000000004 建設物価/2025年8月261頁参照
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 D=4 【F】蓋版(枚) F=1 時間的制約なし			B=9 蓋版(各種) E=2 40<重量 170 G=1 -		

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-40BB 1.09m3を超え1.15m3以下	1	箇所			SPK24040105 単第0-0016 表
蓋版 蓋版(各種) 40<重量 170	1	枚			SDT00017 単第0-0017 表
アメニティストップ RC17.5L-200 現場打用 19	2	個			T0002 積算資料2025年7月号461頁参照
等辺山形鋼(中形) SS400 4×50×50	0.003	t			T0003 鳥取県単価2025年8月号2頁参照
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ30mm以上200mm未満	4	孔			SPK24040118 単第0-0018 表
金属拡張アンカー(電気亜鉛めっき) 芯棒打込み式 M10(W3/8)×60 (ねじ径×全長mm)	4	本			T0004 建設物価/2025年8月号64頁参照
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)
18-8-40BB

SPK24040105

単第0 -0016 表

1.09m3を超え1.15m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.07% 労務構成比: 83.91%

材料構成比: 16.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1~3,2011,2014	0.07%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	35.19%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	22.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.94%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.93%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	15.65%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

単第0 -0016 表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK24040105

18-8-40BB

1.09m3を超え1.15m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.07%

労務構成比:

83.91%

材料構成比:

16.02%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機労材規格 積算単価	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区) 積算単価	単価(東京地区)	備考
A=3 D=2 F=1 18-8-40BB 人力打設 -			C=28 E=1 1.09m3を超え1.15m3以下 一般養生・特殊養生(練炭)		E9999

施工単価表

SDT00017

単第0 -0017 表

蓋版
蓋版(各種) 40<重量 170

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
鋼製グレーチング蓋 T-14 900×900 普通目 110度開閉 参考質量113.7kg	1.000	枚			F0000000005 167,360円/枚 (見積価格)
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 D=5 【F】蓋版(枚) F=1 時間的制約なし			B=9 蓋版(各種) E=2 40<重量 170 G=1 -		

施工単価表

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK24040118

単第0 -0018 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.30%

労務構成比: 95.32%

材料構成比: 2.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代表機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 出力2kVA	1.10%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
その他 電動ハンマドリル 穴あけ能力 38~40mm	0.77%		電動ハンマドリル 穴あけ能力 38~40mm		MTPC00146 MTPT00146
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	45.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.43%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン レギュラー スタンド	1.94%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK24040118

単第0 -0018 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.30%

労務構成比: 95.32%

材料構成比: 2.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 削孔深さ30mm以上200mm未満					

施工単価表

コンクリート打設工
防草コンクリート Co厚さ100mm

S1040011

18-8-20BB

単第0 -0019 表

100

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			RTPC00009 9
普通作業員	3.200	人			RTPC00002 9
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-20(25) W/C60%以下	12.100	m3			TTPC00003
諸雑費	3.0	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 施工幅 1.0m以下 C=1 - F=100 コンクリート厚さ(mm)			B=2 施工高さ -1.0m以上1.0m以下 D=1 18-8-20BB G=1 -		
コンクリート使用量 = 設計量 * (1 + ロス率) = ((100 / 1,000) * 100) * (1 + 0.21) = 12.100(m3) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	1.05	m3			SPK24040001 単第0-0021 表
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	0.59	m2			SPK24040025 単第0-0022 表
コンクリート打設工 防草コンクリート Co厚さ70mm 18-8-20BB	1.42	m2			S1040011 単第0-0023 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚40mm	0.16	m2			SPK24040241 単第0-0024 表
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	0.32	m2			SPK24040232 単第0-0025 表
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

SPK24040001

単第0 -0021 表

掘削

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 27.26%

労務構成比:

61.70%

材料構成比: 11.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	27.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
特殊運転手	61.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	11.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0-0037

法面整形

SPK24040025

単第0 -0022 表

切土部 現場制約無し

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 9.71%

労務構成比:

80.61%

材料構成比: 9.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1~3,2011,2014	9.71%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	22.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	19.83%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	9.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

コンクリート打設工
防草コンクリート Co厚さ70mm

S1040011

18-8-20BB

単第0 -0023 表

100

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			RTPC00009 9
普通作業員	3.200	人			RTPC00002 9
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-20(25) W/C60%以下	8.470	m3			TTPC00003
諸雑費	3.0	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 施工幅 1.0m以下 C=1 - F=70 コンクリート厚さ(mm)			B=2 施工高さ -1.0m以上1.0m以下 D=1 18-8-20BB G=1 -		
コンクリート使用量 = 設計量 * (1 + ロス率) = ((70 / 1,000) * 100) * (1 + 0.21) = 8.470(m3) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下
機械構成比: 1.61%

SPK24040241
1層当り平均仕上厚40mm

単第0 -0024 表

標準単価: 1

m2 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4~3m	1.03%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3~4t	0.21%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t	0.19%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	3.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.18%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

単第0 -0024 表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下
機械構成比: 1.61%

SPK24040241
1層当り平均仕上厚40mm

労務構成比: 13.99% 材料構成比: 84.40%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m2 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生密粒度アスコン (13)	77.40%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	6.70%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 C=7 G=1 I=1	平均幅員1.4m以上3.0m以下 再生密粒度アスファルト混合物(13) - -(全ての費用)		B=40 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.67%

労務構成比: 15.69%

SPK24040232

RC-30

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0025 表

1

m2 当り

標準単価:

代表機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代表機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t	0.48%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK24040232

単第0 -0025 表

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.67% 労務構成比: 15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャーラン RC-30	78.02%		クラッシャーラン 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		

施工単価表

SPK24040231

単第0 -0026 表

不陸整正
補足材料無し

機械構成比： 23.12% 労務構成比： 68.86%

材料構成比： 8.02%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m2 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	11.29%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	8.94%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t	2.89%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
特殊運転手	44.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.86%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	8.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0027 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88%

労務構成比: 33.13%

材料構成比: 56.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t	1.01%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0027 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88% 労務構成比: 33.13%

材料構成比: 56.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整碎石 M - 30	53.57%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 H=1 M-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		

施工単価表

表層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

機械構成比: 1.35%

労務構成比: 9.47%

SPK24040241

1層当り平均仕上厚50mm

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0028 表

1

m2 当り

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6m	0.87%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t	0.13%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	1.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	1.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

機械構成比: 1.35%

労務構成比: 9.47%

SPK24040241

1層当り平均仕上厚50mm

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0028 表

1

m2 当り

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生密粒度アスコン (13)	81.56%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.06%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=7 G=1 I=1	平均幅員3.0m超 再生密粒度アスファルト混合物(13) - -(全ての費用)		B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	

施工単価表

舗装版切断
アスファルト舗装版

SPK24040306

アスファルト舗装版厚15cm以下

単第0 -0031 表

1

m 当り

機械構成比: 15.42% 労務構成比: 57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.49%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン レギュラー スタンド	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断
アスファルト舗装版

SPK24040306

単第0 -0031 表

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比： 15.42% 労務構成比： 57.13% 材料構成比： 27.45% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=1 アスファルト舗装版 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版破碎
アスファルト舗装版

SPK24040305

障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0032 表

1

m2 当り

機械構成比: 13.49% 労務構成比:

80.49% 材料構成比: 6.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)	13.49%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	27.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	6.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比： 41.69%

SPK24040151
DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超) 石積み 株式会社大協組 片道6.1km
労務構成比： 43.88% 材料構成比： 14.43% 市場単価構成比： 0.00%

単第0 -0033 表

標準単価：

1 m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=34 運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

殻運搬 SPK24040151 株式会社大協組 片道6.1km 単第0 -0034 表
 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 44.95% 労務構成比: 38.97% 材料構成比: 16.08% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	38.97%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=29 運搬距離6.5km以下(3.5km超)		

設 計 数 量 総 括 表

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
道 路 土 工						
	路体盛土工					
		路体盛土	発生土 土砂	m3	1.7	
	作業残土処理工					
		残土処理	土砂	m3	9.5	
	法面整形工					
		法面整形	盛土法面	m2	9.5	
法 面 工						
	植生工	人工張芝	盛土法面	m2	9.5	
水 路 工						
	作業土工					
		床掘	土砂	m3	29.3	
		埋戻	発生土 土砂	m3	16.2	
	側溝工					
		プレキャスト U型側溝				
			角フリューム 撤去・再設置 FS-300	m	2.0	
		自由勾配側溝	標準用 FSC-B600×400	m	12.8	
			標準用 FSC-B600×500	m	2.0	
			標準用 FSC-B600×600	m	4.0	
			標準用 FSC-B600×700	m	2.0	
			標準用 FSC-B600×800	m	2.0	
		インバート コンクリート	18N	m3	1.7	
		側溝蓋	グレーチング蓋	枚	5.0	
			コンクリート蓋	枚	18.0	
	柵工					
		分水柵	3号分水柵 G-B900-L900-H1000	箇所	1.0	
	コンクリート工					
		張コンクリート	t=7cm	m2	14.8	

設計数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
道路付属 施設工						
	道路付属物工					
		道路反射鏡設置	支柱・基礎設置 曲げ支柱 φ76.3×3.2×4000mm	基	1.0	
			支柱・基礎撤去 曲げ支柱 φ76.3×3.2×4000mm	基	1.0	
			鏡体設置 1面鏡 φ800 L=3600	基	1.0	
			鏡体撤去 1面鏡 φ800 L=3600	基	1.0	
	進入路設置工					
		進入路		箇所	1.0	
舗装工						
	舗装準備工					
		不陸修正	補足材なし	m2	120.8	
	アスファルト舗装工					
		表層	再生密粒度アスコン t=5cm	m2	195.3	
		上層路盤	粒調碎石M-30 t=10cm	m2	76.3	
		下層路盤	再生碎石RC-30 t=10cm	m2	76.3	
構造物撤去						
	構造物取壊し工					
		コンクリート 構造物取壊し	石積み水路	m3	9.3	
			無筋構造物	m3	0.5	
		舗装版切断 舗装版破碎	アスファルト舗装版 t=5cm	m	70.8	
			アスファルト舗装 t=5cm	m2	195.1	
	殻運搬処理工					
		殻運搬処理	石積み水路	m3	9.3	W=9.3×2.50=23.3t
			コンクリート殻 無筋構造物	m3	0.5	W=0.5×2.35=1.2
			アスファルト殻	m3	9.8	W=9.8×2.35=23.0t

道 路 土 工 数 量 計 算 書

測 点	単 距 離	種 別	路体盛土			種 別				摘 要
		細別・規格	土砂			細別・規格				
		修正距離	断 面 積	平 均	立 積	修正距離				
NO. 10 +13.31			0.00							
NO. 11 +0.00	6.69		0.20	0.10	0.7					
NO. 11 +3.50	3.50		0.20	0.20	0.7					
NO. 11 +4.91	1.41		0.20	0.20	0.3					
合 計	11.60				1.7					

道 路 土 工 流 用 調 書

細 別	規 格	本 線 土 工	作 業 土 工					合 計	備 考
			道路土工	水路工					
床掘	土砂			29.3				29.3	
埋戻し	発生土			16.2				16.2	
路体盛土	発生土		1.7					1.7	
発生土	土砂	床掘	V =	+ 29.3				= 29.3	
必要土		路体盛土	V =	1.7	埋戻し			= 17.9	
作業残土	土砂		V =	29.3	-(17.9	× 1/0.9)		= 9.5	

道 路 土 工 数 量 計 算 書

測 点	単 距 離	種 別	法面整形			種 別				摘 要
		細別・規格	盛土法面			細別・規格				
		修正距離	斜 長	平 均	面 積	修正距離	断 面 積	平 均	立 積	
NO. 10 +13.31			0.00							
NO. 11 +0.00	6.69		1.08	0.54	3.6					
NO. 11 +3.50	3.50		1.26	1.17	4.1					
NO. 11 +4.91	1.41		1.26	1.26	1.8					
合 計	11.60				9.5					

法 面 工 数 量 計 算 書

測 点	単 距 離	種 別	人工張芝			種 別				摘 要
		細別・規格	盛土法面			細別・規格				
		修正距離	斜 長	平 均	面 積	修正距離	断 面 積	平 均	立 積	
NO. 10 +13.31			0.00							
NO. 11 +0.00	6.69		1.08	0.54	3.6					
NO. 11 +3.50	3.50		1.26	1.17	4.1					
NO. 11 +4.91	1.41		1.26	1.26	1.8					
合 計	11.60				9.5					

水路工集計表

種 別	細 別	規 格	単 位	算 式	数 量	備 考
作業土工						
	床掘	土砂	m ³		29.3	
	埋戻	発生土 土砂	m ³		16.2	
側溝工						
	プレキャスト U型側溝					
		角フリューム 撤去・再設置 FS-300	m		2.0	
	自由勾配側溝	標準用 FSC-B600×400	m		12.8	
		標準用 FSC-B600×500	m		2.0	
		標準用 FSC-B600×600	m		4.0	
		標準用 FSC-B600×700	m		2.0	
		標準用 FSC-B600×800	m		2.0	
	インバート コンクリート	18N	m ³		1.7	
	側溝蓋	グレーチング蓋	枚		5.0	
		コンクリート蓋	枚		18.0	
柵工						
	分水柵	3号分水柵 G-B900-L900-H1000	箇所		1.0	
コンクリート 構造物工						
	張コンクリート	t=10cm	m ²		14.8	

水路工作業土工数量計算書

測 点	単 距 離	種 別	床 掘			種 別				摘 要
		細別・規格	土 砂			細別・規格				
		修正距離	断 面 積	平 均	立 積	修正距離				
NO. 10 +0.00	20.00	19.43	0.5	0.50	10.0					
NO. 11 +0.00	20.00	20.00	0.5	0.50	10.0					
NO. 11 +2.80	2.80	2.80	0.8	0.65	1.8					
NO. 11 +3.50	3号分水柵 算式：数量算出図参照				7.5					
合 計	42.80	42.23			29.3					

水路工作業土工数量計算書

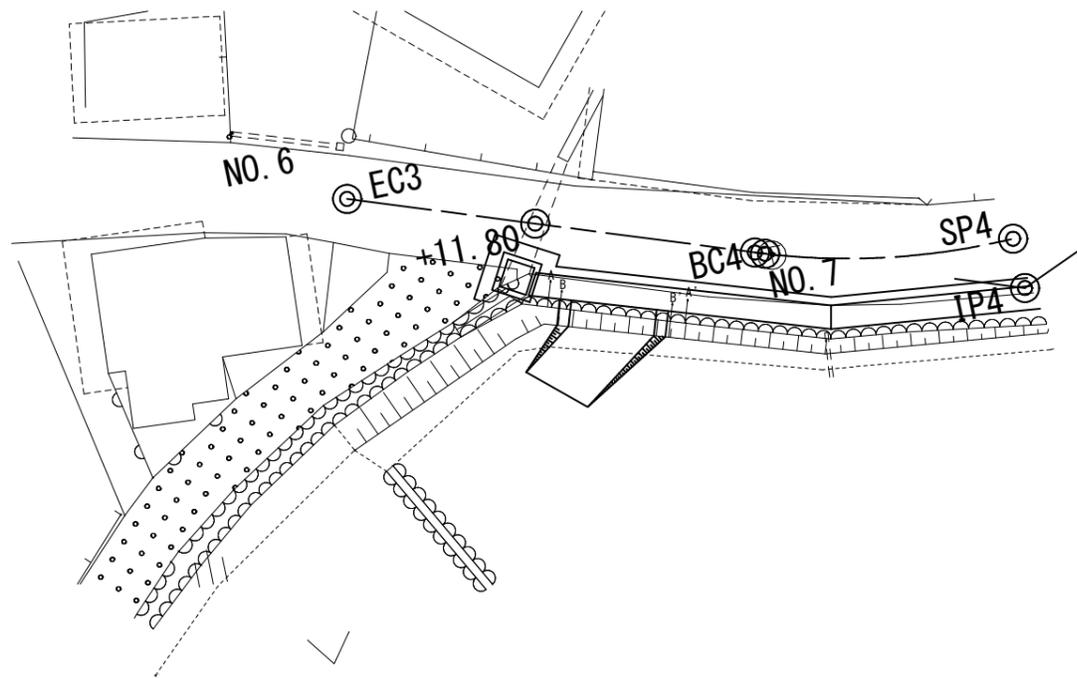
測 点	単 距 離	種 別	埋 戻			種 別				摘 要
		細別・規格	土 砂			細別・規格				
		修正距離	断 面 積	平 均	立 積	修正距離	断 面 積	平 均	立 積	
NO. 10 +0.00	20.00	19.43	0.2	0.20	4.0					
NO. 11 +0.00	20.00	20.00	0.3	0.25	5.0					
NO. 11 +2.80	2.80	2.80	0.4	0.35	1.0					
NO. 11 +3.50	3号分水柵 算式：数量算出図参照				6.2					
合 計	42.80	42.23			16.2					

道路付属施設工数量計算書

測 点	単 距 離	種 別	張コンクリート			種 別				摘 要
		細別・規格	t=10cm			細別・規格				
		修正距離	幅	平 均	面 積	修正距離	断 面 積	平 均	立 積	
NO. 10 +0.00	20.00	19.43	0.35	0.30	6.0					
NO. 11 +0.00	20.00	20.00	0.43	0.39	7.8					
NO. 11 +2.80	2.80	2.80	0.31	0.37	1.0					
合 計	42.80	42.23			14.8					

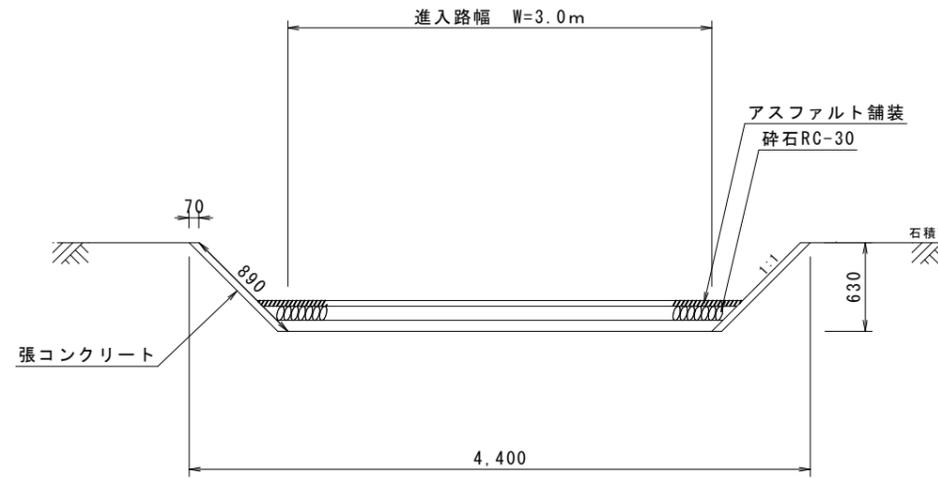
NO.7+12.0 進入路取付け 平面図

S=1:250



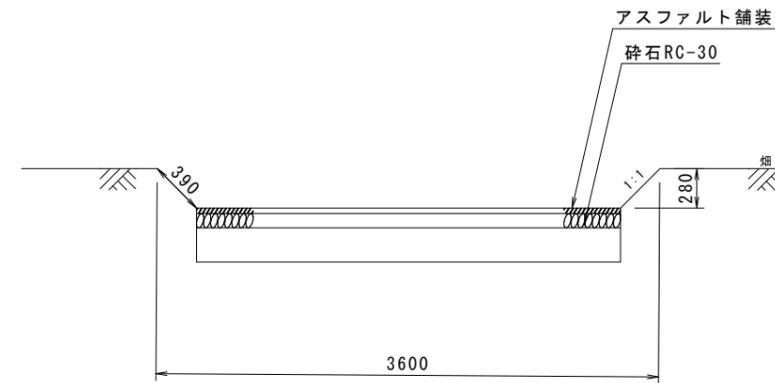
A-A' 断面図 (石積終わり)

S=1:50



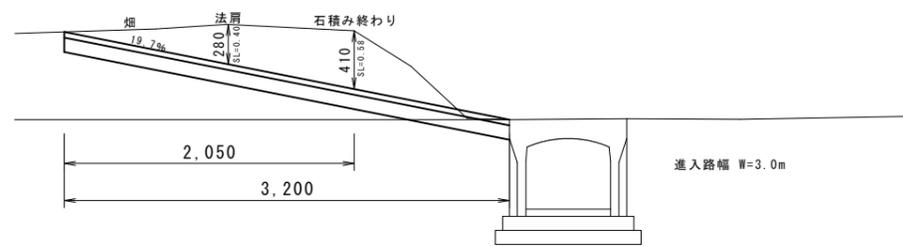
B-B' 断面図 (法肩)

S=1:50



展開図

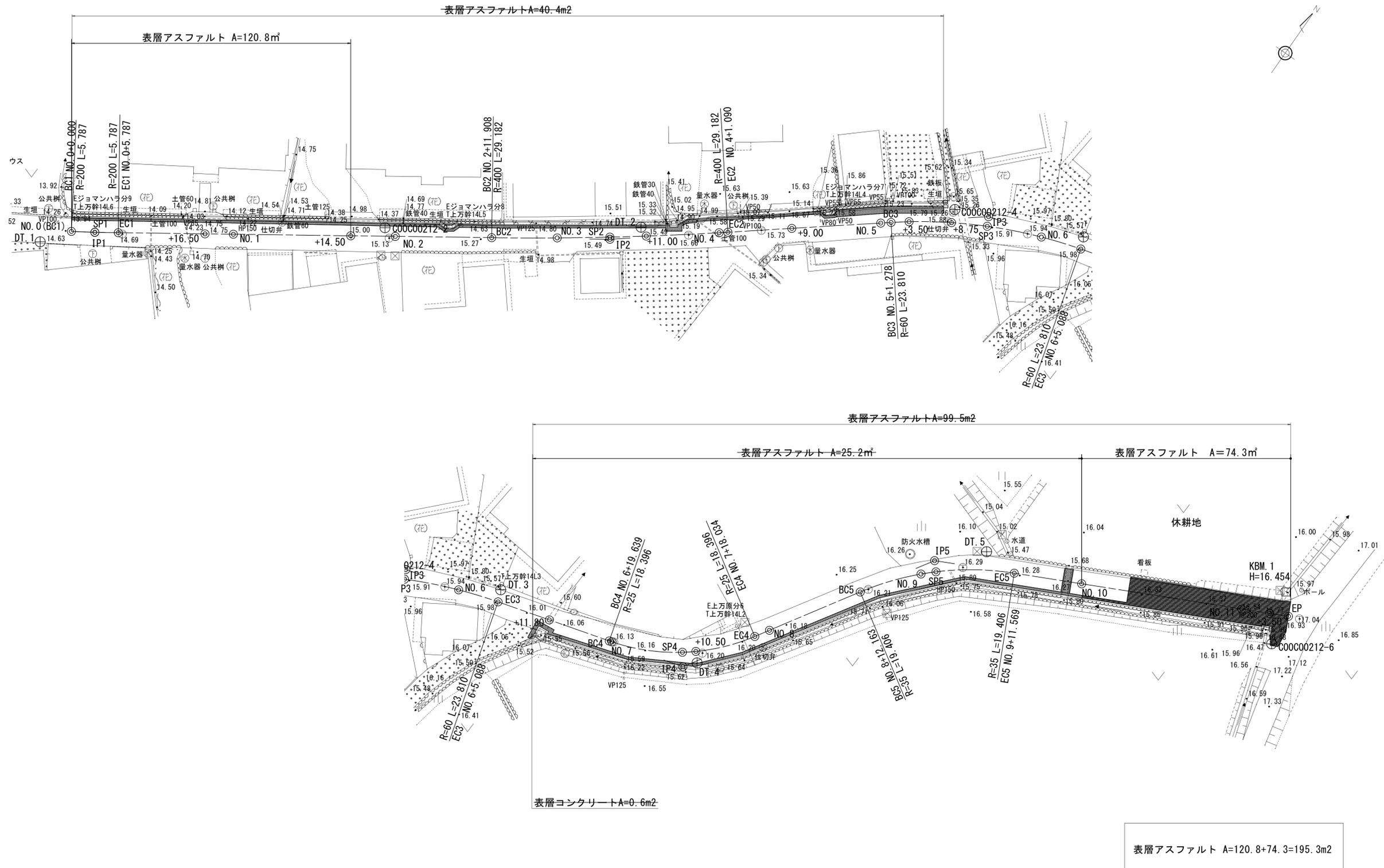
S=1:50



名称	規格	算式	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$(0.89 \times 0.8) \times 2$	m ²	1.42
型枠	小型構造物	$(0.89 \times 0.07 \times 4) + (0.89 \times 0.8 \times 2)$	m ²	1.67
掘削	小規模		m ²	1.05
法面整形	切土法面	$0.58/2 \times 2.05$	m ²	0.59
表層	アスファルト舗装		m ²	0.16
下層路盤	RC-30		m ²	0.32

舗装工数量算出図

S=1:250

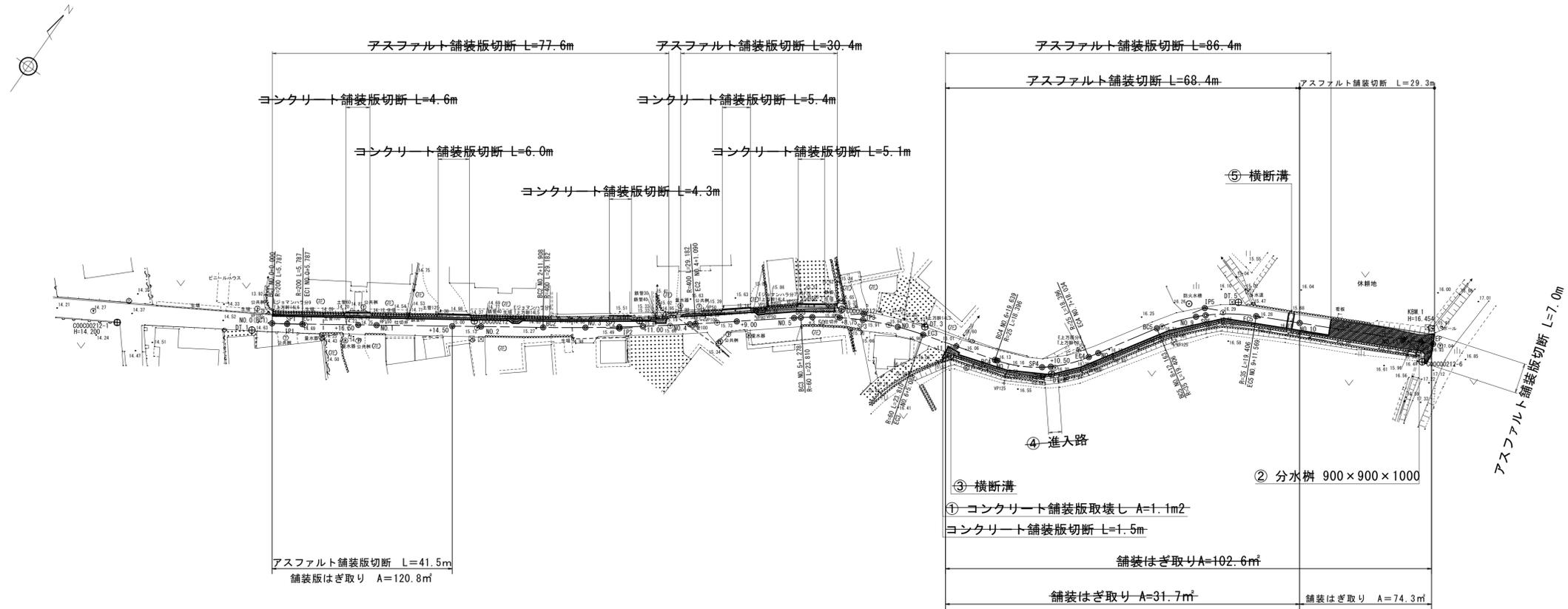


水路工作業土工数量計算書

測 点	単 距 離	種 別	取壊し			種 別				摘 要
		細別・規格	石積み水路			細別・規格				
		修正距離	断 面 積	平 均	立 積	修正距離	断 面 積	平 均	立 積	
NO. 10 +0.00	20.00	19.43	0.2	0.20	4.0					
NO. 11 +0.00	20.00	20.00	0.2	0.20	4.0					
NO. 11 +2.80	2.80	2.80	0.2	0.20	0.6					
NO. 11 +3.50	3号分水柵 算式：斜長1.32m×厚さ0.30m×延長1.71m				0.7					
合 計	42.80	42.23			9.3					

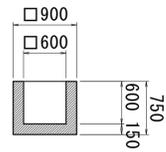
撤去工数量算出図

S=1:500

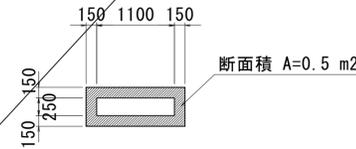


〈無筋〉
① コンクリート舗装版取壊し $V=1.1m^2 \times \text{舗装厚} 0.10m = 0.11m^3$

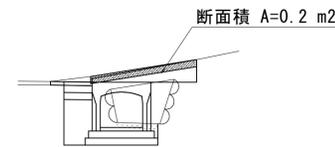
② 分水樹 $V=(0.9 \times 0.9 \times 0.75) - (0.6 \times 0.6 \times 0.6) = 0.4m^3$



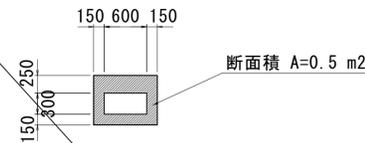
〈有筋〉
③ 横断溝 $V=\text{断面積} 0.5m^2 \times \text{水路延長} 0.58m = 0.3m^3$



④ 進入路 $V=\text{断面積} 0.2m^2 \times \text{進入路幅} 2.72m = 0.5m^3$

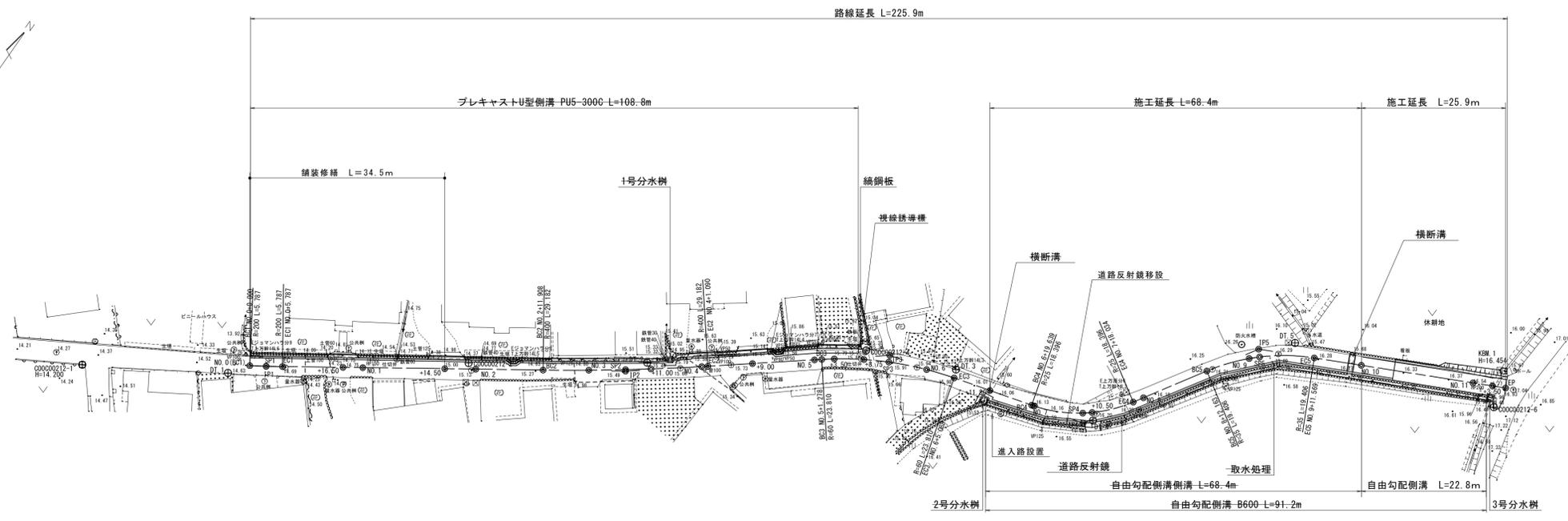
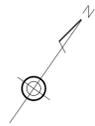


⑤ 横断溝 $V=\text{断面積} 0.5m^2 \times \text{水路延長} 2.95m = 1.5m^3$



コンクリート構造物取壊し(無筋) $V=0.4m^3$
アスファルト舗装版切断 $L=29.3+41.5=70.8m$
舗装剥取り $A=74.3+120.8=195.1m^2$

契約図面



IP1	
IA	1-39-28
R	200.000
TL	2.894
CL	5.787
SL	0.021

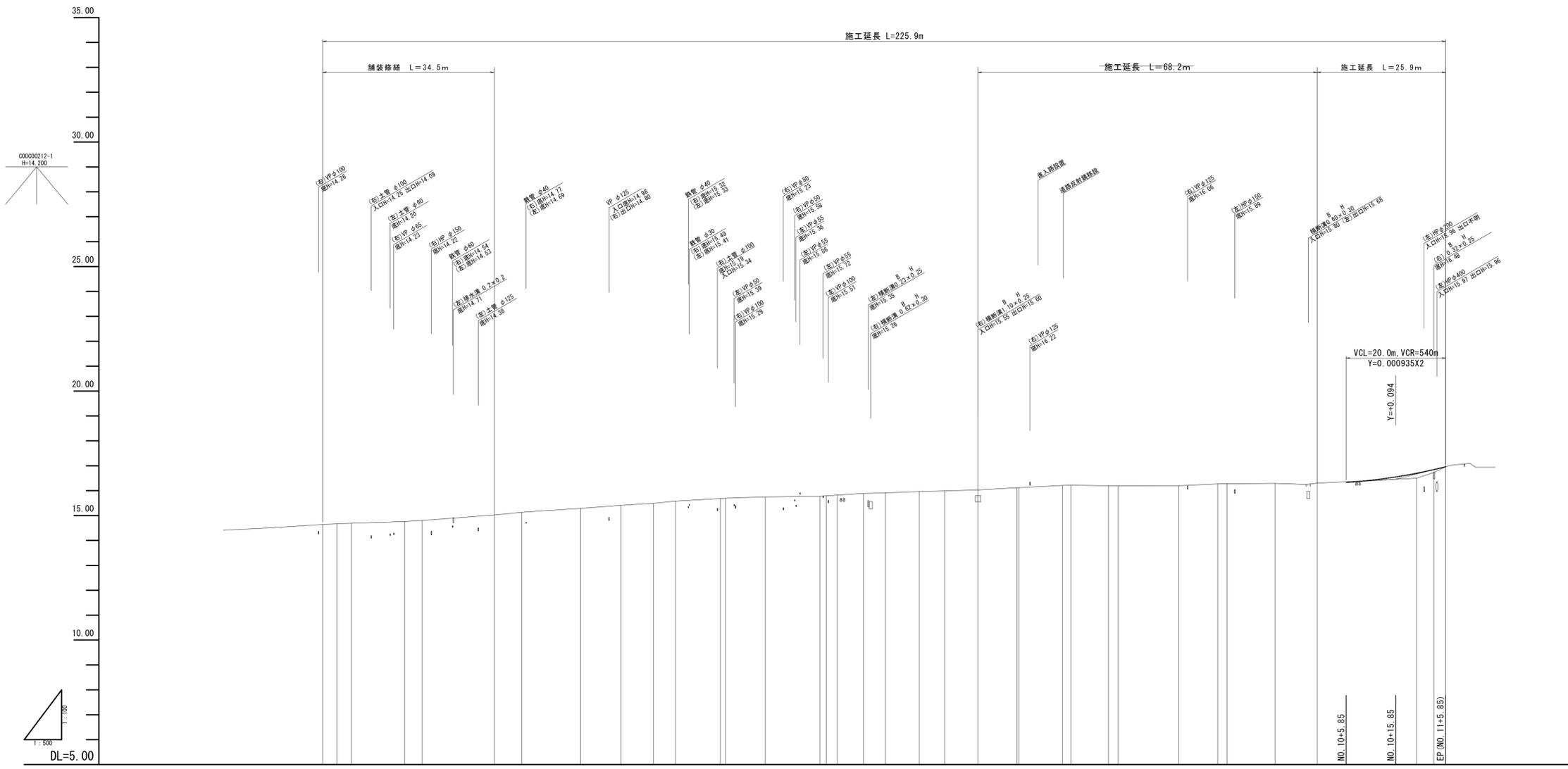
IP2	
IA	4-10-48
R	400.000
TL	12.598
CL	25.192
SL	0.266

IP3	
IA	22-44-14
R	60.000
TL	12.664
CL	25.310
SL	1.201

IP4	
IA	42-09-34
R	25.000
TL	9.537
CL	18.398
SL	1.793

IP5	
IA	31-46-06
R	35.000
TL	9.960
CL	19.466
SL	1.390

路線名	町道上万村内線		
	町道上万村内線改良工事 (3工区)		
図名	計画平面図		
位置	西伯郡大山町上萬		
縮尺	S=1:500	単位	M
図号	全 6 葉中の内 1		
	令和 7 年度施行		
	大山町		

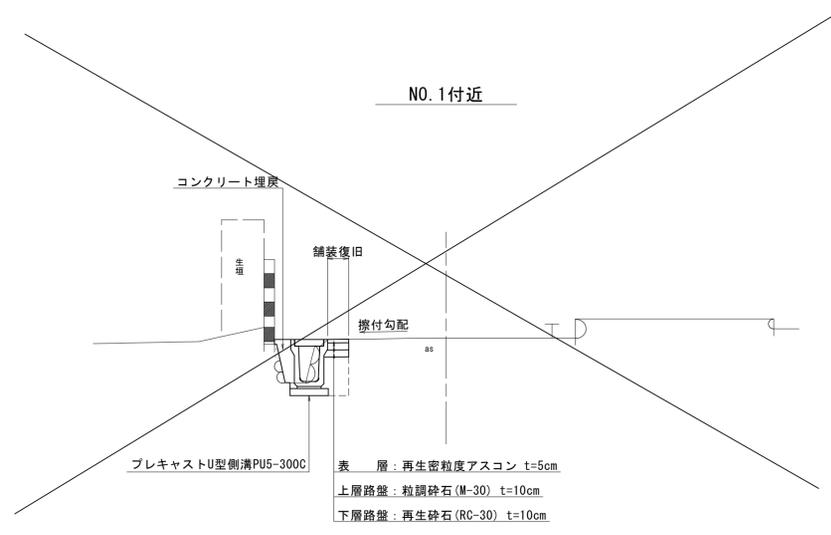


勾配											16.3%		7.300%		15.000%		16.9%																																	
盛土											0.20		0.12		0.00																																			
切土																																																		
計画高											16.70		16.85		16.96																																			
地盤高	14.64	14.67	14.69	14.76	14.80	15.02	15.13	15.29	15.41	15.49	15.58	15.68	15.70	15.75	15.78	15.79	15.82	15.89	15.91	15.96	15.99	16.03	16.12	16.12	16.21	16.29	16.29	16.30																						
追加距離	0.000	2.893	5.787	16.500	20.000	34.500	40.000	51.898	60.000	66.499	71.000	80.000	81.000	89.000	100.000	101.278	103.500	108.750	113.183	120.000	125.088	131.800	139.633	140.000	146.565	150.500	158.004	160.000	162.000	172.183	180.000	181.866	191.569	200.000	220.000	223.500	225.850	225.850												
単距離	0.000	2.893	2.894	10.713	3.500	14.500	5.500	11.908	8.002	6.499	4.501	9.000	1.000	7.910	11.000	1.278	2.222	5.250	4.433	6.817	5.088	6.712	3.633	0.367	6.066	1.664	7.534	1.996	12.183	7.837	1.866	9.703	8.431	20.000	3.500	2.350	0.000													
測点	NO.0(BD1)	SP1	EC1	+16.50	NO.1	+14.50	NO.2	BZ2	NO.3	SP2	+11.00	NO.4	EC2	+9.00	NO.5	BC3	+5.50	+8.75	SP3	NO.6	EC3	+11.80	BC4	NO.7	SP4	+10.50	EC4	NO.8	BZ5	NO.9	SP5	EC5	NO.10	NO.11	+5.50	EP														
曲線	IA-1-39-28 IP, R=200.000 CL= 5.787 TL= 2.894 SL= 0.021										IP 2, R=400.000 CL= 29.182 TL= 14.598 SL= 0.266										IA-22-44-14 R=60.000 CL=23.810 TL=12.064 SL= 1.201										IA-42-09-34 R=25.000 CL=18.396 TL= 8.837 SL= 1.793										IA-31-46-06 R=35.000 CL=19.406 TL= 9.960 SL= 1.389									
の片	付配										付配										付配										付配																			

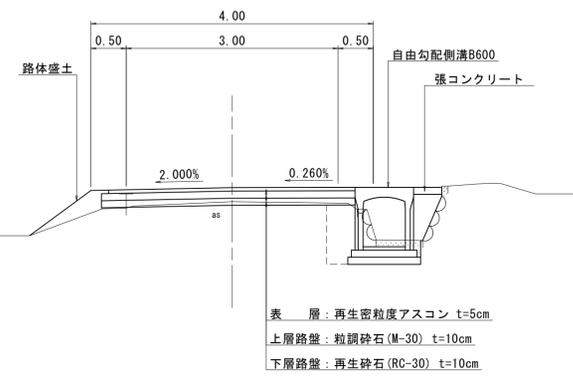
路線名	町道上万村内線		
町道上万村内線改良工事 (3工区)			
図名	縦断面図		
位置	西伯郡大山町上萬		
縮尺	V=1:100	単位	M
図号	全 6 葉中の内 2		
令和 7 年度施行			
大山町			

標準断面図

S=1:50



NO. 11付近

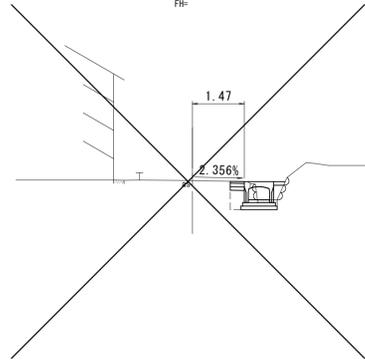


路線名	町道上万村内線		
町道上万村内線改良工事(3工区)			
図名	標準断面図		
位置	西伯郡大山町上萬		
縮尺	S=1:50	単位	M
図号	全 6 葉中の内 3		
令和 7 年度施行			
大山町			

D=10.500

NO. 7

GH=16.12
FH=

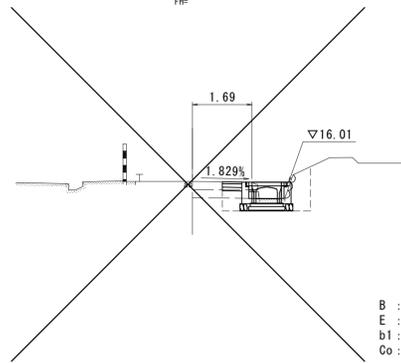


B :
E : 0.5
b1 : 0.3
Co : 0.33

DL=10.00

NO. 6+11.80

GH=16.03
FH=

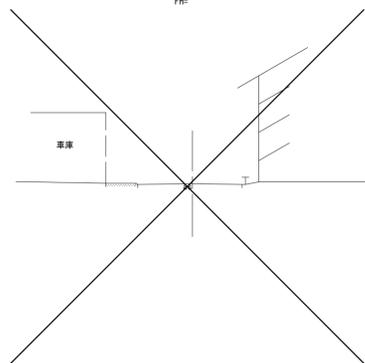


B :
E : 0.5
b1 : 0.3
Co : 0.26

DL=10.00

NO. 6

GH=15.96
FH=

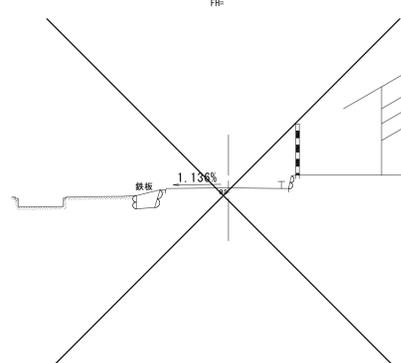


B :
E :
b1 :
b2 :

DL=10.00

NO. 5+8.75

GH=15.89
FH=



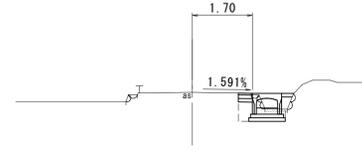
B :
E :
b1 :
b2 :

DL=10.00

D=20.000

NO. 10

GH=16.30
FH=

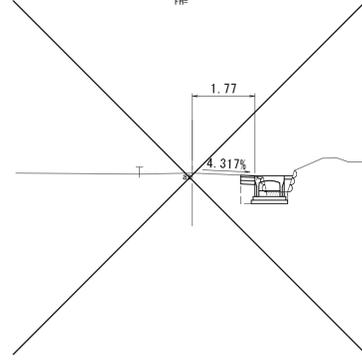


B :
E : 0.5
b1 : 0.3
Co : 0.35

DL=10.00

NO. 9

GH=16.27
FH=

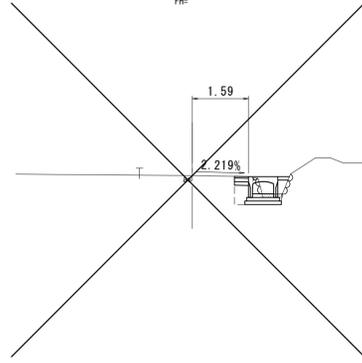


B :
E : 0.5
b1 : 0.3
Co : 0.24

DL=10.00

NO. 8

GH=16.19
FH=

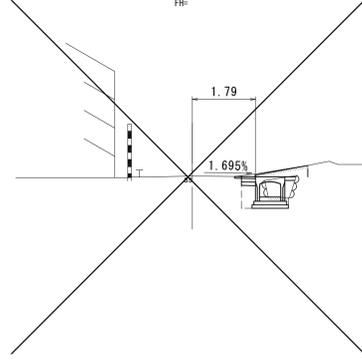


B :
E : 0.5
b1 : 0.3
Co : 0.33

DL=10.00

NO. 7+10.50

GH=16.22
FH=



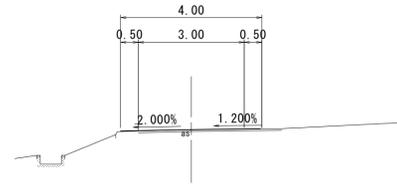
B :
E : 0.5
b1 : 0.3
Co : 0.32

DL=10.00

D=2.350

EP(+5.85)

GH=16.96
FH=

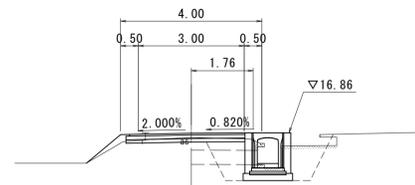


B :
E :
b1 :
Co :

DL=10.00

NO. 11+3.50

GH=16.73
FH=

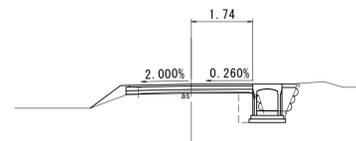


B : 0.2
E : 0.8
b1 : 0.4
Co :

DL=10.00

NO. 11

GH=16.50
FH=



B : 0.2
E : 0.5
b1 : 0.3
Co : 0.43

DL=10.00

D=3.500

2/2

NO. 5+8.75~EP(+5.85)

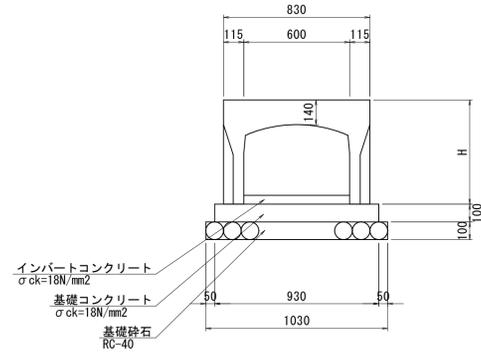
路線名	町道上万村内線		
町道上万村内線改良工事 (3工区)			
図名	横断面図		
位置	西伯郡大山町上萬		
縮尺	S=1:100	単位	M
図号	全 6 葉中の内 4		
令和 7 年度施行			
大山町			

B : 路体盛土
E : 床掘
b1 : 埋戻
Co : 張コンクリート

構造図(1)

自由勾配側溝

FSL-B600 S=1:10



インバートコンクリート
σ_{ck}=18N/mm²
基礎コンクリート
σ_{ck}=18N/mm²
基礎砕石
RC-40

寸法表

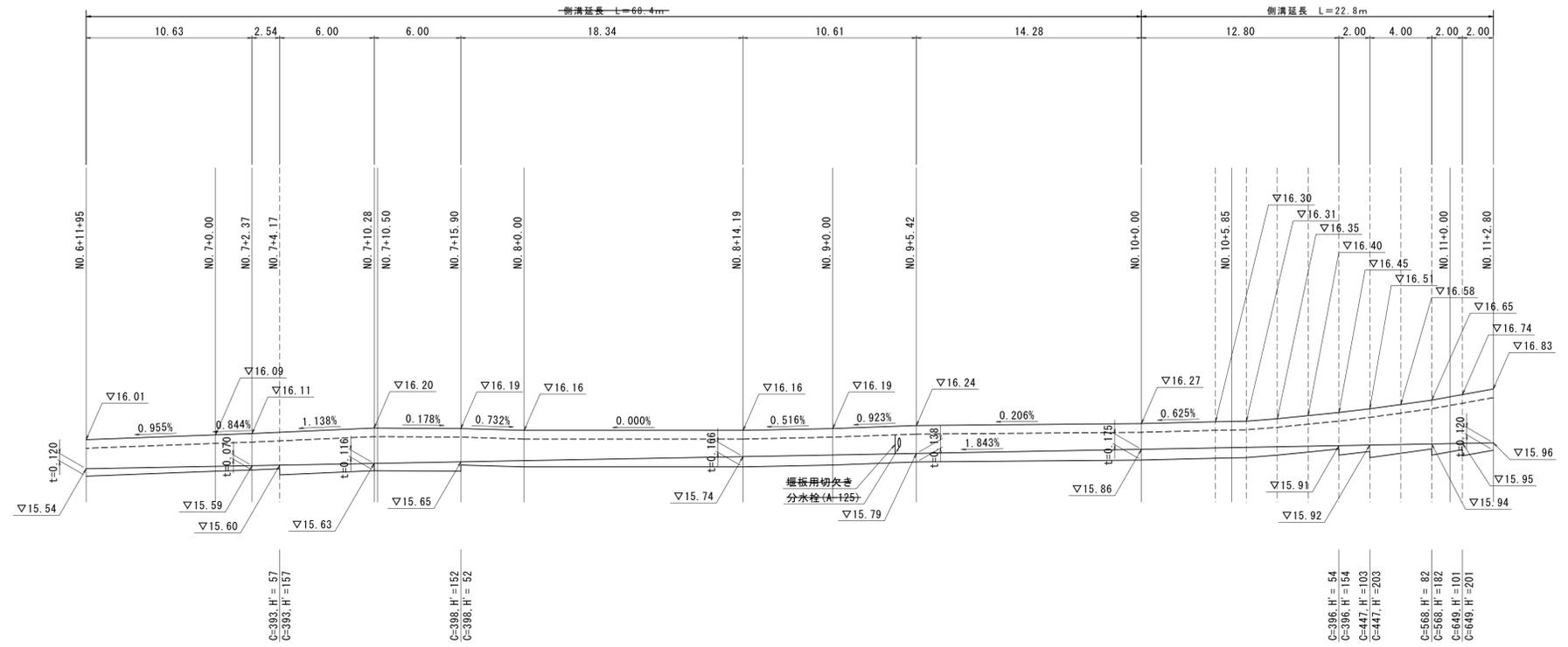
呼び名	H
600 × 400	590
600 × 500	690
600 × 600	790
600 × 700	890
600 × 800	990

数量表

呼び名	側溝延長(m)	備考
自	600 × 400	69.20 標準品
由	600 × 500	14.00 標準品
勾	600 × 600	4.00 標準品
配	600 × 700	2.00 標準品
溝	600 × 800	2.00 標準品
コンクリート蓋 (車道用:600)	8枚 (L=0.5)	10m当たり
グレーチング蓋 (縦断用:600)	2枚 (L=0.5)	10m当たり
インバートコンクリート量 (m ³)	6.922	
基礎コンクリート量 (m ³)	0.930	10m当たり
基礎型枠量 (m ²)	2.000	10m当たり
基礎砕石量 (m ²)	10.300	10m当たり

自由勾配側溝展開図

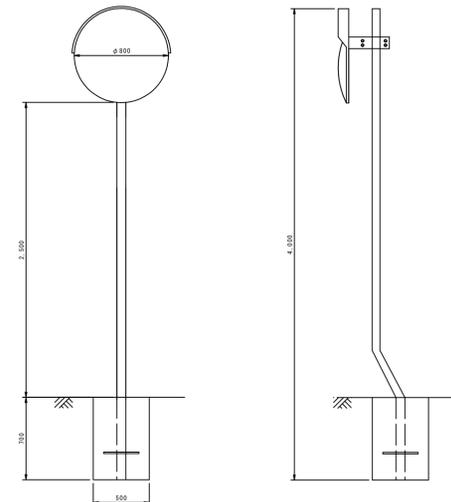
SH=1:200
SV=1:50



呼び名	600 × 400	600 × 500	600 × 600	600 × 700	600 × 800
側溝延長 (m)	13.17	12.00	43.23	12.80	2.00
インバートコンクリート量 (m ³)	0.699	1.112	2.944	0.879	0.154
				0.342	0.170
				0.193	

道路反射鏡

1:30

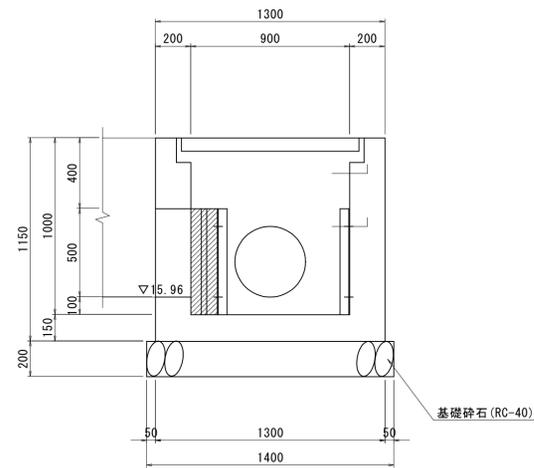
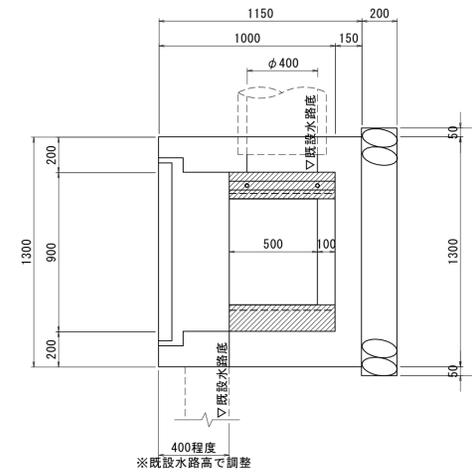
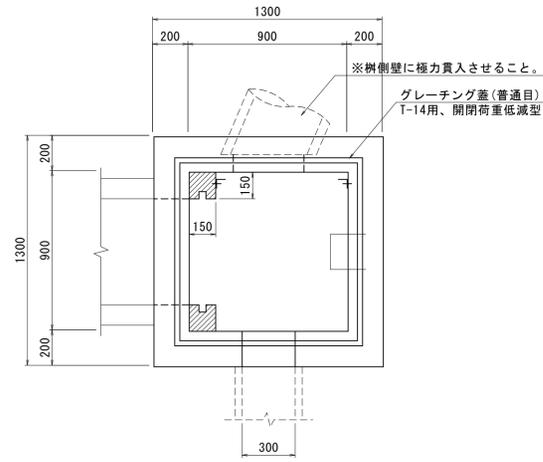


路線名	町道上万村内線		
町道上万村内線改良工事 (3工区)			
図名	構造図 (其の 1)		
位置	西伯郡大山町上萬		
縮尺	図示	単位	M
図号	全 6 葉中の内 5		
令和 7 年度施行			
大山町			

小構造物構造図(2)

3号分水樹

G-B900-L900-H1000 S=1:20



名称	規格	算式	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$1.30 \times 1.30 \times 1.15 - 0.90 \times 0.90 \times 1.00$	m ³	1.134
型枠	小型構造物	$(1.30 + 0.90) \times 4 \times 1.15$	m ²	10.120
基礎砕石	RC-40, t=20cm	1.40×1.40	m ²	1.960
グレーチング	普通目 T-25 閉閉荷重低減型		式	1
等辺山形鋼	ステンレス L50×50×3	$0.60 \times 2 \times 2.37kg/m$	kg	2.844
削孔	φ10.5		孔	4
コンクリートポンカ	ステンレス M10		本	4

路線名	町道上万村内線		
	町道上万村内線改良工事(3工区)		
図名	小構造物構造図(其の2)		
位置	西伯郡大山町上萬		
縮尺	図示	単位	M
図号	全6葉中の内6		
令和	7年度施行		
	大山町		